

Hondaナビゲーションシステム 取扱説明書

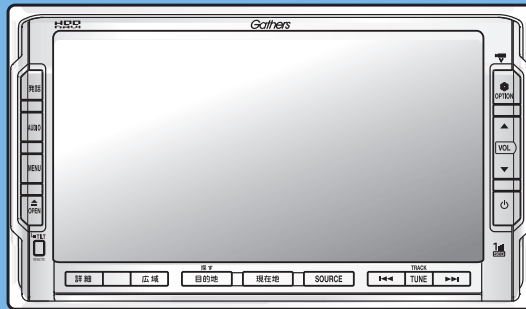
Gathers

Honda Multi Car-AV System

デュアルサイズHDD ナビコンポ

VXH-092CV

基本操作ガイド編



Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
ご購入いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- ・当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合の一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- ・Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い求めの販売店にご依頼ください。
- ・商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

- ・ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。

■著作権保護のために…

- ・ハードディスクに保存された画像データ／音楽データ等（その他録音データ）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償、及び無償）・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページをご覧ください。




<http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点
はお買い求めの販売店へご相談ください。

本書は、ナビゲーションシステムおよびオーディオの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書と併せてお読みください。
本機をはじめてお使いになる場合は、最初に「基本操作ガイド編」をお読みください。
仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●安全に関する表示

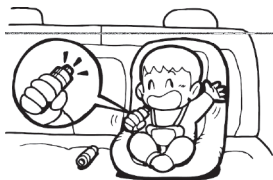
「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を下記の表示で記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは重要ですので、必ずお読みください。

 危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
 警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
 注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

警告

事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する

万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。



警告

テレビを見たりナビゲーションの操作をするために、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない

車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。



警告

安全のため、運転者は走行中に操作しない

前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。



警告

実際の交通規則に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規則、道路標識に従って走行してください。



注意

可動部などに手や指を挟まれないよう注意する

液晶パネル開閉時に手や指を入れると、けがの原因になることがありますので、差し込まないでください。

警告

リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用する

後退時には、直接後方の安全確認をしながら運転してください。

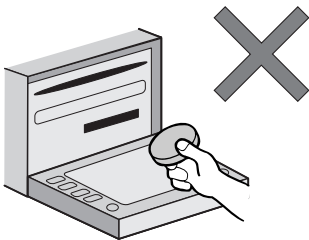
👉 お願い

- エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間で使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。

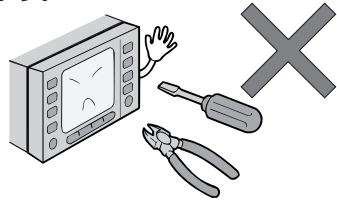


- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。

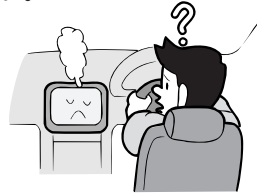
- ディスク挿入口等や操作パネル開閉部にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミ等異物を落とさないようご注意ください。故障の原因となることがあります。



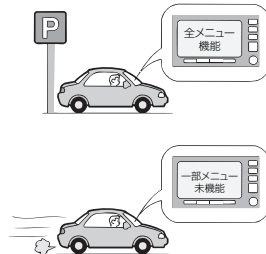
- 当商品を分解したり改造しないでください。故障の原因となることがあります。



- 画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い求めの販売店にご相談ください。



- 安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能がありますので、走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。



お願い

- 停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行ってください。



- 適切な音量でお聞さください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。
- 本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。
- ラジオやTV、FM 多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。

- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極度に变化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にご使用ください。

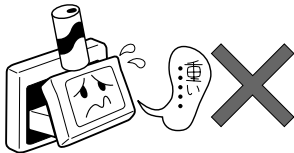


- 万一異常が発生したときは、お買い求めの販売店へご相談ください。
- バッテリー交換のときなど当商品への電源供給が止まると、メモリーした内容は消えてしまいます。
- 表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

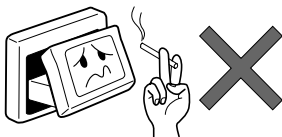
●操作パネルについて

👉お願い

- 操作パネルの開閉時または静止時に無理な力を加えたり、異常な使用をしないでください。
- 操作ボタンや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- 操作パネルが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。操作パネルを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、オープンボタンを押してください。
- 操作パネルを傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、操作パネルに衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。
- 非常に寒い時は、画面の動きが遅くなったり画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 操作パネルの液晶表示部に、小さな黒点や輝点が出ることがありますが、この黒点や輝点は液晶特有の現象で故障ではありません。
- 操作パネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。



- 操作パネルに、たばこの火などを触れないようにしてください。キャビネットや液晶表示部が変質、変形することがあります。



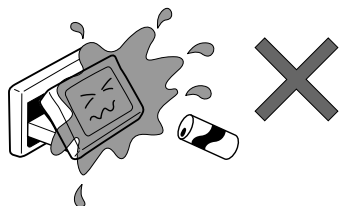
液晶表示部のお手入れについて

液晶表示部をお手入れするときは、ベンジンやシンナー、自動車クリーナーなどは使わないでください。変質する原因となります。

お手入れするときは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

お願い

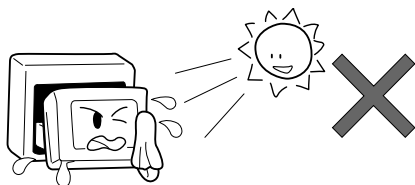
- お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。



- 操作パネルの角度を調整するときには、液晶表示部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。



- 夏期は車内温度が高くなることがありますので、車内の温度を下げてからお使いください。液晶表示部が正しく動作する温度は0℃～60℃です。



● 本体の取り扱いについて

👉 お願い

- システムの動作中に、ケーブルの抜き差しは絶対におやめください。故障の原因となります。必ず車のエンジンスイッチを切ってから行ってください。
- バッテリー交換などで本機への電源供給が止まると、お客様が登録したメモリー内容が消えて、初期設定状態になります。その場合には、もう一度設定し直してください。初期設定に戻るのは、FM/AM/TVチューナーのプリセットメモリーおよびチューナーエリア、音質および音量バランスなどオーディオ設定の一部と、操作パネルの角度設定などです。

お使いになる前に

ナビゲーションについて

お願い

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- 本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。使用中やエンジンを切った直後の取り扱いは、十分に注意してください。
- 接続コードの取り付け、取り外しをする場合は、エンジンを切ってください。エンジンをかけた状態で作業すると、故障や誤作動の原因となります。

お知らせ

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～3分程度かかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなる場合があります。また下記のような場合には、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
 - ・ GPSアンテナの近くで、自動車電話や携帯電話を使っているとき
- 提供されるVICS情報は、最新のものではない場合もあります。提供されるVICS情報は、あくまで参考情報としてご利用ください。
- ルート（経路）計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。
- スマートカードキーシステムが装着されている車では、スマートキーをナビゲーション本体に近づけると、ナビゲーション本体が動作しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

- 本機の最初のバージョンアップキット（地図更新版）の発売は、2009年12月ごろを予定しております。それ以降、年に1回の地図更新を計画しております。地図の更新は、予告なく終了することがあります。

安全運転への配慮

- 安全運転への配慮から、ナビゲーションは停車させていないと、一部の操作ができないようになっています。
- テレビなどの映像が表示されるのは、停車中だけです。テレビなどをご覧になるときは、必ず、車を停車させてお楽しみください。走行中は、音声のみを聴くことができます。



<走行中の画面>

Memo

本書の構成

基本的な操作や機能などを紹介しています。
さらに詳しい内容は、「応用操作説明編」をご覧ください。

最初に覚えてください

各ボタンの名称と機能、地図画面上のキーの名称など、本機に関して最初に覚えておいていただきたいことを説明しています。

ナビゲーションを使ってみよう

目的地設定の操作方法やルート誘導中の画面表示など、ナビゲーション機能を使う上でまず知っておいていただきたいことを説明しています。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

MUSIC RACKやCD、DVD、MP3など、本機で楽しめるさまざまな音楽メディアの操作方法を説明しています。

FUN RINGを使ってみよう

FUN RINGを使った目的地の設定方法や、最近聴いたアルバムの再生方法などについて説明しています。

覚えてほしい操作

画面に表示されるコントロールバーの操作や文字入力など、本機のさまざまな機能を使いこなすために知っておいていただきたいことを説明しています。

さらにこんなこともできます

カーナビの便利な機能を紹介しています。詳しい操作については、各項目に記載されている参照先のページをご覧ください。

本書の見方

本書は、以下のサンプルページのスタイルを基本に作られています。
本書をお読みになる前に、よく理解しておいてください。

ボタン
操作パネル上のボタンを表します。

お願い
お車や本体のために必ず守っていただきたいことです。

アドバイス
操作をする上で、本機を使いこなすためのアドバイスをします。

お知らせ
操作の前に注意していただきたいことや、知っておいていただきたいことです。

表示画面を切り替える

表示画面を切り替える

表示画面をナビゲーション画面とオーディオ画面の2種類に切り替えて操作することができます。

1 を押す

オーディオ画面に切り替わります。

2 もう一度 を押す

ナビゲーション画面に戻ります。

お願い

- 注意事項が表示されます。安全上、重要な事項ですので、よくお読みください。

アドバイス

- オーディオ画面の **表示** をタッチすると、背景画面のみの表示となります。(応用操作説明書 P.170)

お知らせ

- オーディオ再生中にナビゲーション画面を表示しても、オーディオ音声を聴くことができます。

END

VXH-092CV 3

最初に覚えてください

インデックス
章の内容を示すインデックスです。

参照ページ
参照先のページ数を示しています。

END
操作の終わりを表します。

タイトル

タイトルを表します。主に各操作方法で構成されています。

アイコン
画面上に表示
されるキーを
表します。

放送局リストから選局する

放送局リストから選局する

プリセットチャンネル (P.157) をあらかじめ登録しておけば、プリセットチャンネルリストから簡単に選局することができます。

アンビス

- アンビス をタッチして、各モードごとにプリセットチャンネルリストを作成することができます。

放送局をリストに手動で登録する **ラジオ**

ここまでの操作 **リスト**

- FM/AM** をタッチして、登録したいバンドを選択する

16:30	F.M	FM 81.0MHz	FM/AM	FM/AM
FM NHK-FM	75.0MHz			
FM TOKYO FM	75.0MHz			
FM YOKOHAMA	75.0MHz			
FM J-WAVE	75.0MHz			
FM 81.0				

- ◀▶** または **▶▶** を押して、登録したい放送局を受信する
- 登録するチャンネルを、「ピーツ」と音がするまでタッチし続ける
受信中の放送局がそのチャンネルに登録されます。
ここで登録した内容はプリセットチャンネルキーにも反映されます。プリセットチャンネルキーには、チャンネル番号が表示されます。

▶ NEXT ▶

VXH-092CV 157

ソース名

この操作が適用できるソースを表します。

インデックス

章の内容を示すインデックスです。

NEXT

操作手順や説明が次ページに続くことを表します。

ドライブを楽しめる機能がいっぱい (機能紹介)

① さあ出発!目的地を設定しよう

行きたい場所をすばやく見つけることができる豊富な検索機能。

■FUN RINGメニュー(P.88)

■目的地メニュー(応-P.46)



② 都市高速入口。高低差も感知!

高精度ジャイロ搭載だから傾斜などの高低差もすばやく感知・判別。

⑦ さあ、安全運転で自宅へ帰りましょう

簡単操作で自宅までのルートが設定できます。

さあ、ゴールを目指して安全運転。

③ スクエアビュー描画で快適ドライブ

複雑な都市部の街並などを、リアルな3D_CGで表示。



休日に家族で海へお出かけ。家を出るその時から目的地までの道のりはもちろん、
帰宅するまですべての移動空間を快適空間に。

快適なドライブシミュレーションへご案内いたします。

※ 参照先ページ数の「応-」は「応用操作説明編」を表しています。

④ お気に入りのCDを録音

お気に入りのCDを聴きながら、ハードディスクへ自動録音(MUSIC RACK)。(応-P.214)



⑤ SAでトイレ休憩

SA/PAに近づくと施設の情報を表示(SA/PA情報表示)。(応-P.30)



⑥ 目的地に到着

駐車場が満車。こんなときはすぐに次の駐車場を探します(駐車場リレー検索)。(応-P.68)

目次

安全にお使いになるために	2
お使いになる前に	10
本書の構成	13
本書の見方	14
ドライブを楽しめる機能がいっぱい（機能紹介）	16
早わかり一覧	22
メニューマップ	26

最初に覚えてください	32
ボタンの名称とはたらき	32
本体に関するご注意	35
電源をON/OFFする	36
オーディオをON/OFFする	37
画面をON/OFFする	38
操作パネルを開閉する	40
操作パネルの角度を調節する（チルト機能）	41
表示画面を切り替える	42
音量を調節する	43
現在地の地図画面	44
いろいろな地図画面	46

ナビゲーションを使ってみよう	48
まずは、自宅を登録しよう	48
次に、目的地を設定しよう	56
施設名称を入力して目的地を設定する	56
地図をスクロールして目的地を設定する	59
ルート誘導中の動作	61
ルート誘導中の画面表示	61
ルート誘導中の音声案内	65
細街路案内	66
自宅へ帰ろう	67

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう	70
オーディオを切り替えましょう	70
メディアの出し入れ	72
DVDやCD	72

SDメモリーカード	74
オーディオを操作しよう	76
ラジオ	76
DVDビデオ	77
DVD-VR	78
CD・MP3・WMA・AAC	79
MUSIC RACK	80
FILE RACK	81
テレビ	82
SDメモリーカードのMP3/WMA/AAC	83
USBメモリーのMP3/WMA/AAC	84
iPod / iPodビデオ	85
道路交通情報	86

FUN RINGを使ってみよう	88
FUN RINGメニューからできること	88
マイリストを使う	89
マイリストを登録する	89
マイリストから目的地を探す	91
マイリストを整理する	92
マイリストアイコンを移動する	93
よく行く場所から目的地を探す	94
最近聴いたアルバムの曲を聴く	95

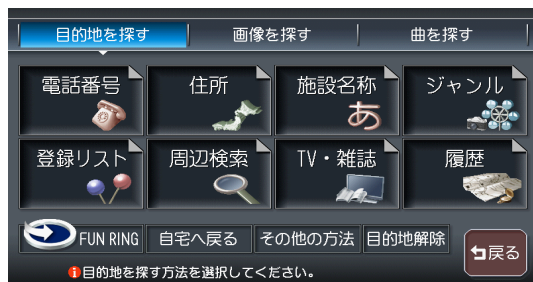
覚えてほしい操作	96
タッチパネルで操作する	96
コントロールバーを表示する	98
ナビゲーションコントロールバー	98
オーディオコントロールバー	99
地点メニューを表示する	100
文字の入力方法	102
入力した文字を編集する	104
自動で候補を表示させる（50音検索入力支援機能）	108
リストの操作方法	109
リストを送る	109
タブでリストを飛ばす	110
リストを絞り込む	111
リストを並べ替える	115
リストの表示方法を変える	117

さらにこんなこともできます	120
便利な機能	120
ワンセグで安定した映像を！	120
ユーザーごとにお好みの設定でナビゲーション！	120
マップクリップでスムーズに到着	121
TV・雑誌の情報を検索	121
SDメモリーカードをフルに活用	122
ボイスコントロールで安全運転	122
ETC連動で安心ドライブ	123
渋滞情報をすばやくキャッチ	123
ドライブ中もiPodと一緒に	124
フロントカメラ/コーナーカメラで視野拡大	124
リアカメラシステムで楽々駐車	125
リアモニターでみんなenjoy	125
簡単リモコン操作	126

Memo

早わかり一覧

目的地を探したいとき



※ 参照先ページ数の「応-」は「応用操作説明編」を表しています。

電話番号 電話番号から目的地を探す
▶▶ 応-P.48

住所 住所から目的地を探す
▶▶ 応-P.49

施設名称 目的地の名称を入力して探す
▶▶ 応-P.52

ジャンル 施設のジャンルから探す
▶▶ 応-P.53

登録リスト 本機に登録された地点を目的地にする
▶▶ 応-P.57

周辺検索 現在地や目的地の周辺にある施設を探す
▶▶ 応-P.62

TV・雑誌 TV番組・雑誌で紹介された施設を探す
▶▶ 応-P.71

履歴 最後に表示した地図から目的地を探す ▶▶ 応-P.75

FUN RING よく行く場所を目的地に設定する ▶▶ P.91

自宅へ戻る 自宅を目的地として設定する ▶▶ P.48

その他の方法
ハイウェイ、緯度・経度、マップコード、郵便番号、SDメモリーカード内の登録地点、スクエアビュー表示施設から目的地を探す
▶▶ 応-P.76

目的地解除 目的地を解除する
▶▶ 応-P.106

音楽・映像を楽しみたいとき



ラジオを聴く

▶▶ 応-P.146



SDメモリーカードの曲を聴く

▶▶ 応-P.206

DVDビデオ / DVD-VR
を再生する

▶▶ 応-P.172



USBメモリーの曲を聴く*

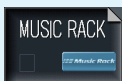
▶▶ 応-P.267

CD・MP3・WMA・AAC
を聴く

▶▶ 応-P.202

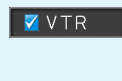
iPodの曲を聴く / iPod
のビデオを観る*

▶▶ 応-P.274



本機に録音した曲を聴く

▶▶ 応-P.222

接続したVTR機器を再生
する*

▶▶ 応-P.368

本機に取り込んだMP3・
WMA・AACを聴く

▶▶ 応-P.253



ワンセグを観る

▶▶ 応-P.159

※ 別売

交通情報などを確認したいとき



※ 参照先ページ数の「応-」は「応用操作説明編」を表しています。



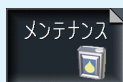
FM VICS情報を見る
▶▶ 応-P.115



ラジオの交通情報を聴く
▶▶ 応-P.123



本機のハードディスク情報を見る
▶▶ 応-P.124



お車のメンテナンス情報を設定する
▶▶ 応-P.125



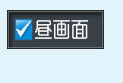
ビーコンVICs情報を設定する^{※1}
▶▶ 応-P.120



ETCの履歴などを確認する^{※2}
▶▶ 応-P.133



QQコールのサービスを開始する^{※3}
▶▶ 応-P.142



昼画面と夜画面を切り替える
▶▶ 応-P.343



VICsの設定をする
▶▶ 応-P.306



それぞれの道路情報を見る
▶▶ 応-P.112

※1 別売のVICs光・電波ビーコンユニットが必要です。

※2 別売のETC車載器が必要です。

※3 QQコールご入会の上、販売店でQQコール設定を行うとタッチできます。

ナビゲーションの設定を変更したいとき



画面表示を設定する

▶▶ 応-P.290



VICS情報を設定する

▶▶ 応-P.306



表示されるアイコンを設定する

▶▶ 応-P.292



ETCの設定をする

▶▶ 応-P.319



走行した道のりの表示を設定する

▶▶ 応-P.294



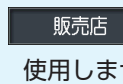
その他の設定をする

▶▶ 応-P.310



案内表示を設定する

▶▶ 応-P.298



使用しません。



ルート誘導を設定する

▶▶ 応-P.300



音声案内を設定する

▶▶ 応-P.303

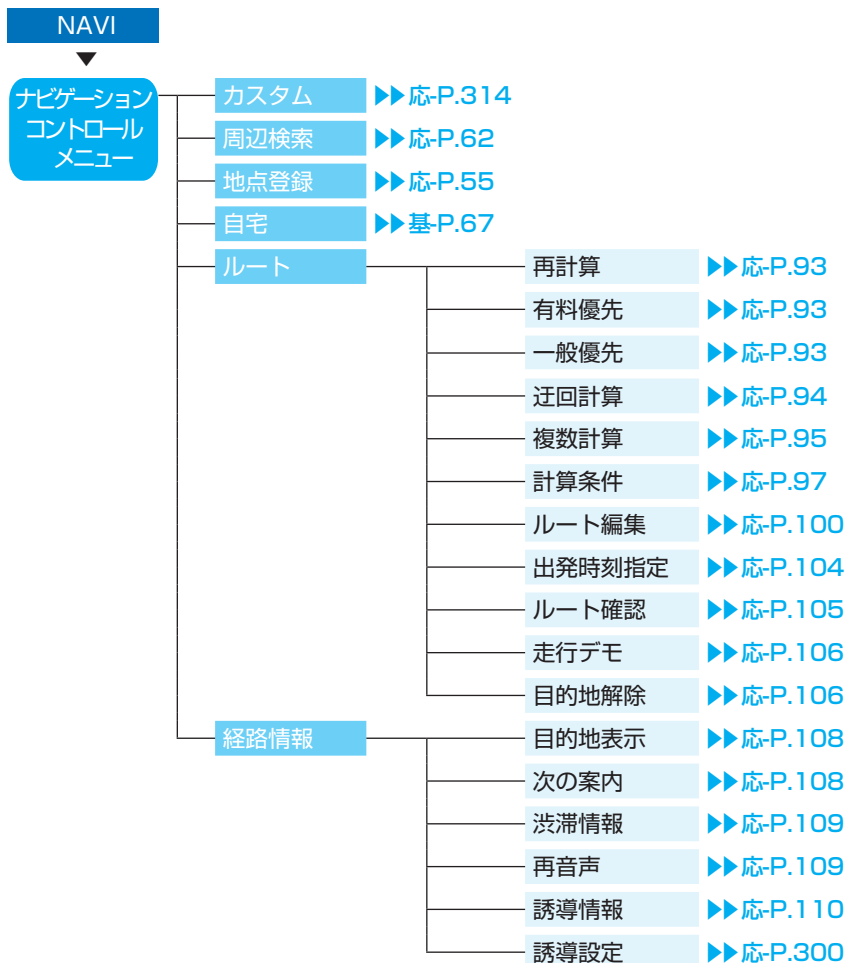
メニューマップ

本機で操作できるメニューのすべてを、一覧で示しています。

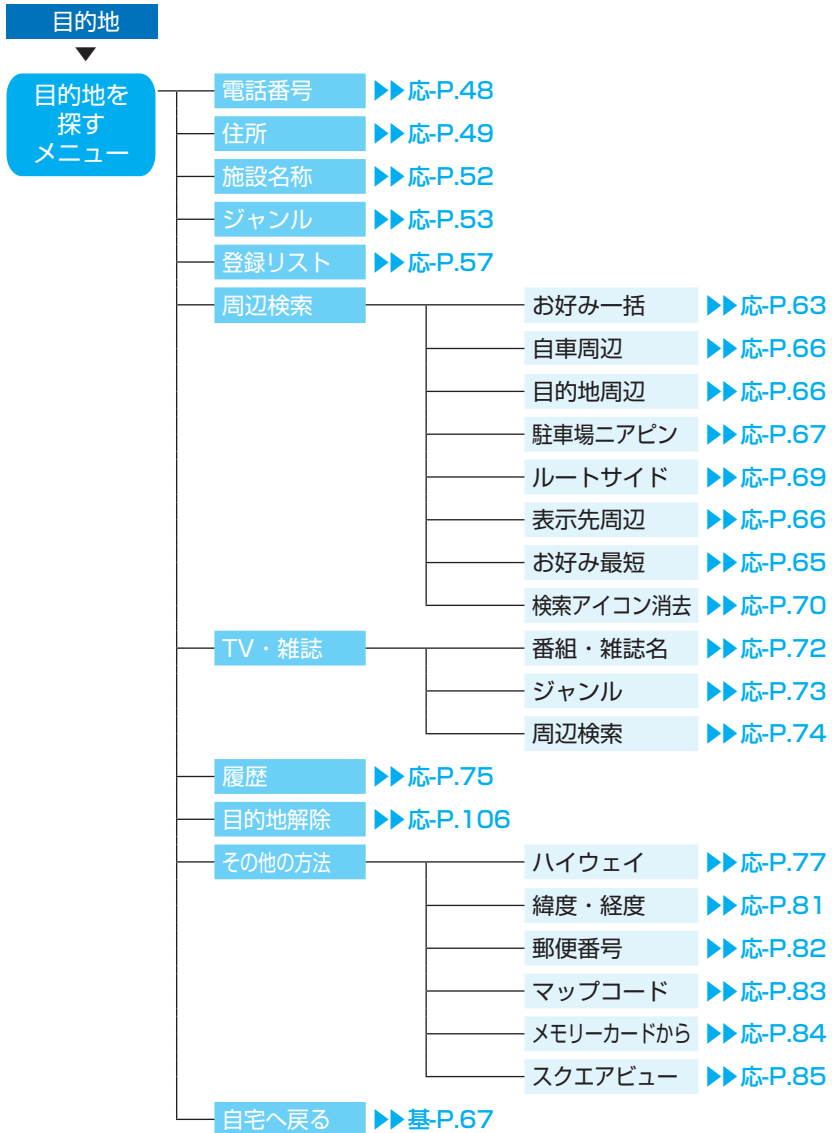
使いたい機能呼び出す方法がわからないときにお使いください。

※ 参照先ページ数の「基-」は「基本操作ガイド編」、「応-」は「応用操作説明編」を表しています。

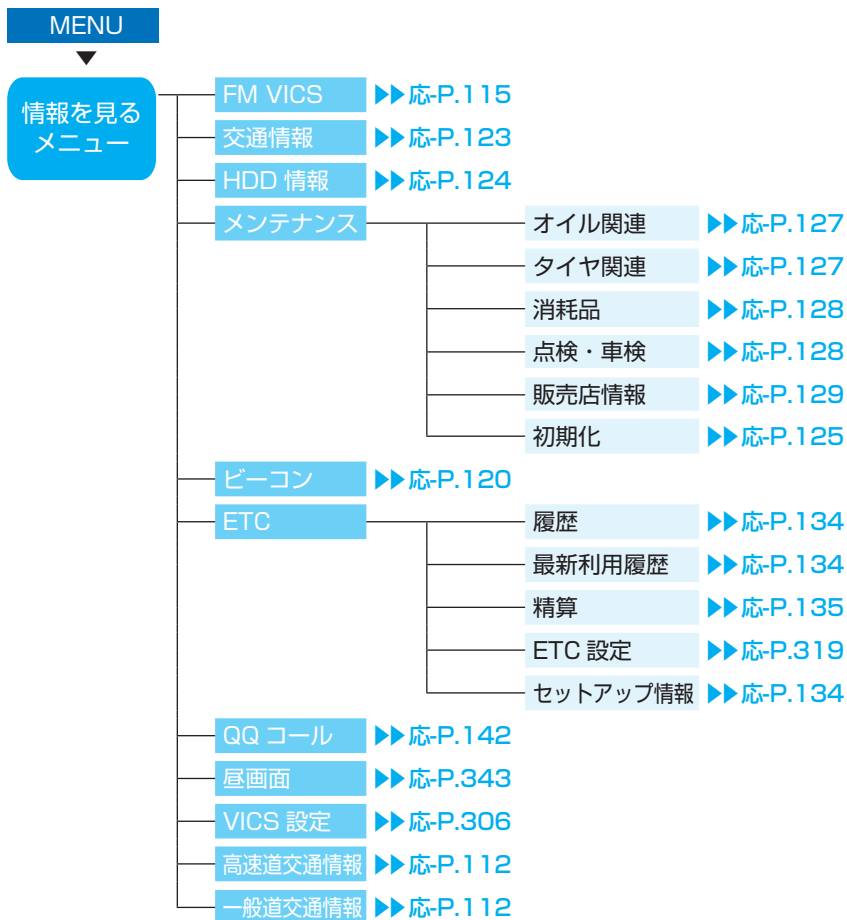
ナビゲーションコントロールメニュー



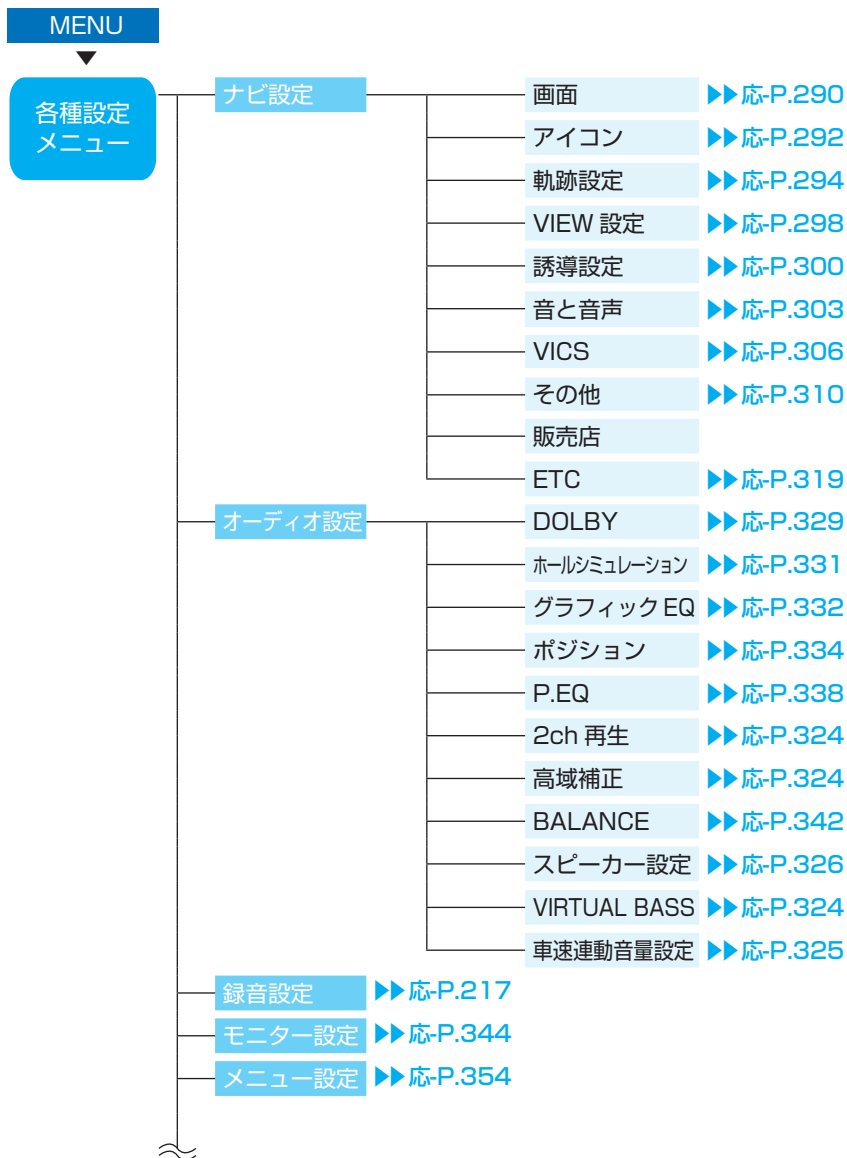
目的地選択メニュー



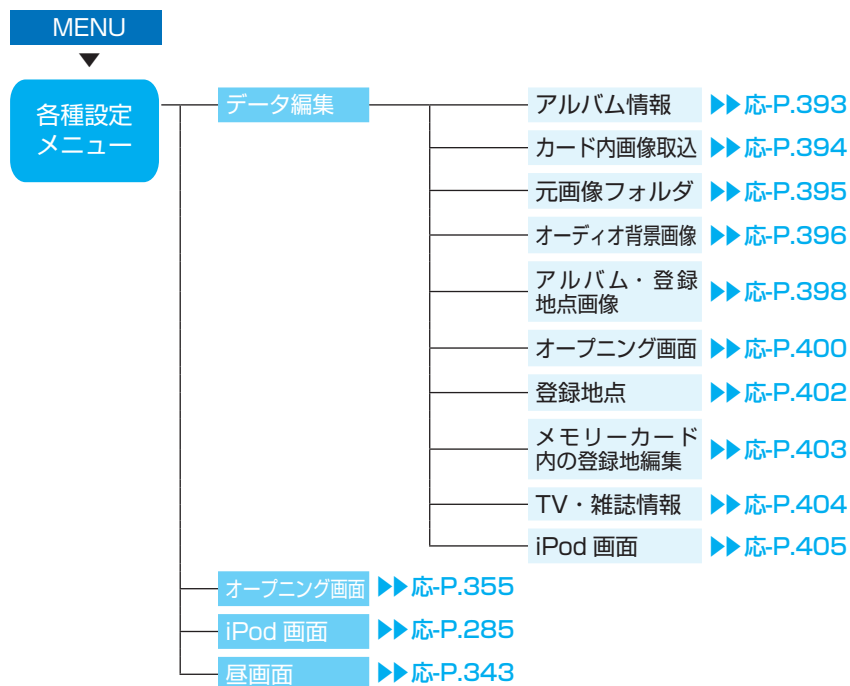
情報メニュー



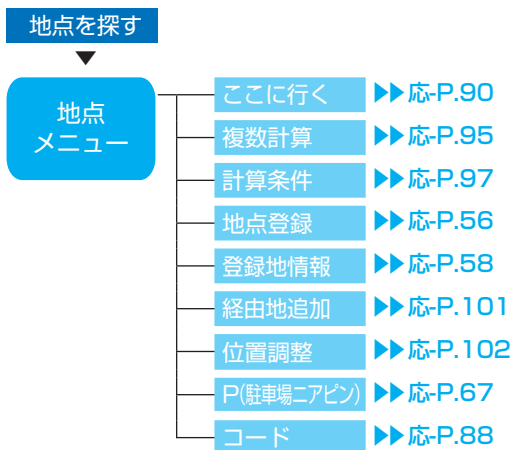
設定メニュー



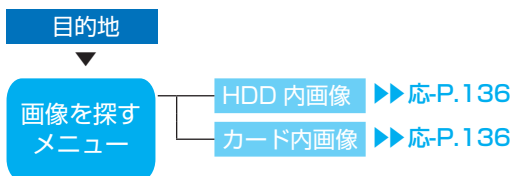
設定メニュー（つづき）



地点メニュー



画像を探すメニュー



ボタンの名称とはたらき

参照先ページ数の「応-」は「応用操作説明編」を表しています。

●操作パネル部

発話

発話ボタン

対話形式による音声操作を始めます。
(応-P.384)

AUDIO

AUDIOボタン

ナビゲーション画面とオーディオ画面を切り替えます。
(P.42)

MENU

MENUボタン

VICS情報を見るための情報メニュー (応-P.112)、各種設定を行うための設定メニュー (応-P.288) やユーザー設定を行うためのユーザー設定メニュー (応-P.348) を表示します。

OPEN

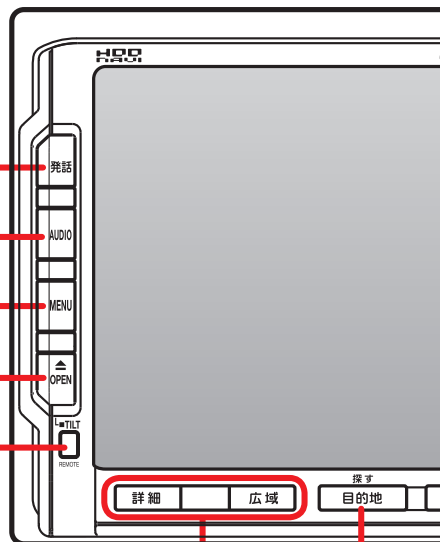
OPENボタン

ディスプレイの開閉と角度調節を行います。
(P.40、P.41)

REMOTE

リモコン受光部

別売のリモコンからの信号を受信する場所です。



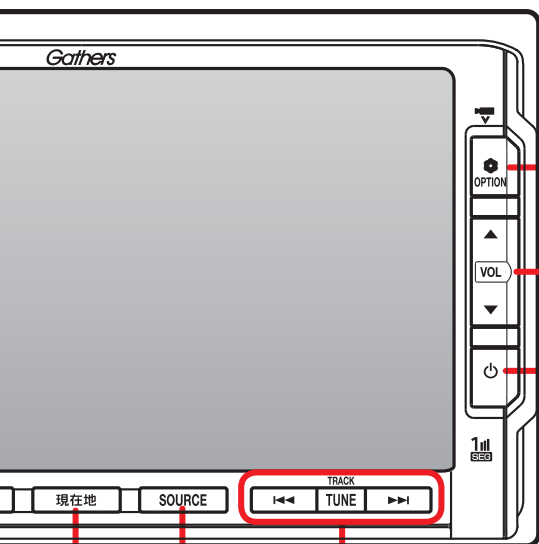
詳細 広域

詳細／広域ボタン

地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると縮小／拡大を細かく切り替えることができます。(応-P.21) また、リスト画面でリストを1ページずつ送ることもできます。(P.109)

目的地 目的地ボタン

行き先を設定するための目的地メニュー (応-P.46)、画像を探すための画像メニュー (応-P.136) や聴きたい曲を探すための曲を探すメニュー (応-P.241) を表示します。

**OPTIONボタン**

割り当てた機能の変更や切り替えをします。
(応-P.321)

**VOLボタン**

音量を調節します。
(P.43)

**POWERボタン**

オーディオ画面、ディスプレイをOFFにします。
(P.37、P.38)

**TUNEボタン**

テレビ・ラジオの周波数やトラック/チャプターをアップダウンします。また、押し続けると早送り/早戻しなどをすることができます。

現在地 現在地ボタン

現在地の地図画面を表示します。
(応-P.18)

SOURCE SOURCEボタン

オーディオのソースを切り替えるためのソース選択メニュー (P.70) を表示します。

●本体

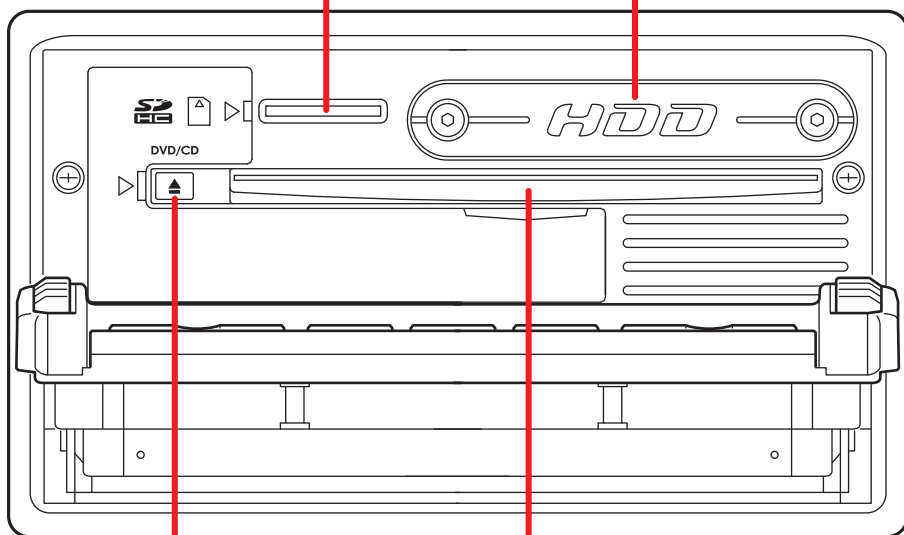
SDメモリーカード挿入口


SDメモリーカードを挿入する場所です。
(P.74)

ハードディスク

 **お願い**

本機は専用ハードディスクを使用していますので、お客様ご自身のハードディスクの取り外しは絶対におやめください。



 DVD/CDイジェクトボタン

挿入されているディスクを取り出します。(P.73) ディスクが挿入されている場合は、▲マークが点灯します。

DVD/CD挿入口

DVDやCDを挿入する場所です。
(P.72)

本体に関するご注意

ハードディスク (HDD)

- ・ 本機の故障、誤作動または不具合によりハードディスクに保存されなかったデータ、および消失したデータの保証はいたしかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ お客様自身によるハードディスクの取り外しは絶対におやめください。お客様の作業によりハードディスクのデータ消失、本機の誤作動、故障が発生した場合、当社はいっさいの保証を負いません。
- ・ 高温時、低温時は、ハードディスクの保護のため、動作を制限することがあります。

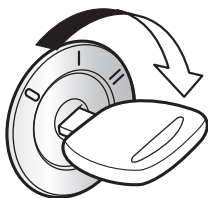
DVD/CDプレーヤー部

- ・ 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくことで結露が取り除かれます。
- ・ ディスクをイジェクトした状態のままで走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

電源をON/OFFする

イグニッションキーを「I (ACC)」か「II (ON)」にすると電源がONになります。

1 エンジンをかける



電源がONになります。オープニング画面が表示された後、現在地の地図が表示されます。

- ユーザーを設定するとユーザー選択画面が表示されます。ユーザーごとにお好みのナビに設定できます。(応用操作説明編 P.346)

2 エンジンを止める

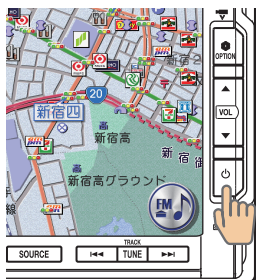
電源がOFFになります。



オーディオをON/OFFする

最初に覚えてください

1 電源 (POWER) を押す



オーディオ操作キー

オーディオが「OFF」になり、オーディオ操作キーがOFFになります。

2 電源 (POWER) を押すか、もう一度オーディオ操作キーをタッチする

オーディオがONになります。

 お知らせ

- オーディオOFF時も、ナビゲーションの音声案内は出力されます。

▶ END ◀

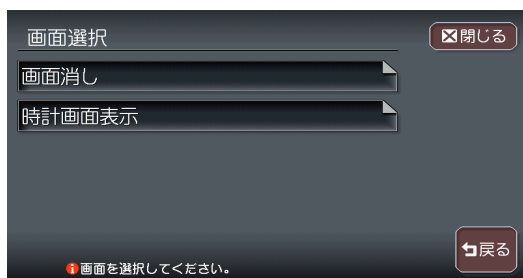
画面をON/OFFする

1 (POWER) を約2秒以上押し続ける



画面選択画面が表示されます。

2 画面消し をタッチする










画面がOFF（非表示）になります。

3 もう一度 (POWER)を2秒以上押し続ける



画面がONになります。

お知らせ

- 画面をOFFにしてエンジンを切った場合、次にエンジンをかけたときに画面はON（表示）になります。
- 画面がOFFのときに、画面をタッチするか、、、、、、、のどれかを押すと、画面が表示されます。

▶ END ◀

アドバイス

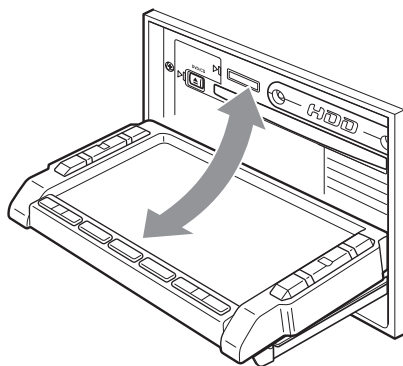
- 手順2で  をタッチすると、時計画面表示になります。画面をONにする方法は、 をタッチした場合と同様です。



操作パネルを開閉する

CDやDVD、SDメモリーカードなどを利用するときは、操作パネルの開閉が必要になります。

1  を押す



操作パネルが開きます。

2 もう一度  を押す

操作パネルが閉じます。
しばらく開けた状態にしていると、操作パネルが自動的に閉まります。



お願い

- 操作パネルの開閉時に無理な操作や異常な使用をしないでください。また、機構部に指を近づけないでください。挟まれてケガの原因となることがあります。



お知らせ

- 操作パネルが開いた状態では、タッチパネルは操作できません。

▶ END ◀

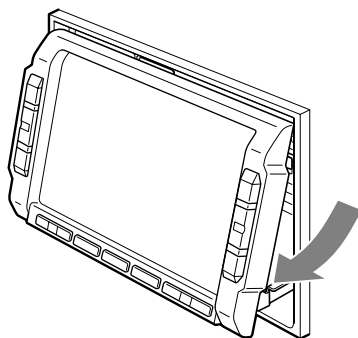
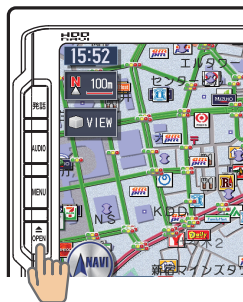
操作パネルの角度を調節する(チルト機能)

操作パネルの角度を、見やすい角度に調節できます。調節できる角度は0°～30°の範囲です。

1



を約2秒以上（ピピッと音がするまで）押し続ける



操作パネルが移動しはじめます。

2

止めたい位置まで移動したら  から指を離す

操作パネルが止まります。

操作パネルの角度を戻す場合は、操作パネルの角度を30°にした後、再度  を押し続けてください。



お願い

- 操作パネルの角度調節時に無理な操作や異常な使用をしないでください。また、機構部に指を近づけないでください。挟まれてケガの原因となることがあります。



お知らせ

- 角度を調節した後は、操作パネルを開閉しても調節した角度に戻ります。

▶ END ◀

最初に覚えてください

表示画面を切り替える

表示画面をナビゲーション画面とオーディオ画面の2種類に切り替えて操作できます。

1 AUDIO を押す



オーディオ画面に切り替わります。

2 もう一度 AUDIO を押す

ナビゲーション画面に戻ります。



- オーディオ再生中にナビゲーション画面を表示しても、オーディオ音声を聴くことができます。

▶ END ◀

音量を調節する

オーディオの音量を調節できます。

1 VOL を押す



音量表示
音量が数字とバーで
表示されます。

- ▲：音量が大きくなります。
- ▼：音量が小さくなります。



アドバイス

- VOL を押し続けると、音量が連続して変化します。
- 音声案内の音量調整については、「音声案内の設定をする」(応用操作説明編 P.303) をご覧ください。



お知らせ

- スマートパーキングアシストシステム (駐車時に音声で案内する機能) が作動中の場合、オーディオ音声ミュートされるため、音量は操作できません。

▶ END ◀

最初に覚えてください

現在地の地図画面

エンジンをかけると現在地の地図画面が表示されます。
地図画面に表示されるボタンやマークなどについて説明します。

11:28 現在時刻

GPS信号をもとに表示されています。
手動での調整はできません。
・時刻表示を切り替えたい (応-P.290)

N 方位マーク

現在の地図の向きです。

N-UP (北方向上向き)

H-UP (進行方向上向き)

タッチするごとに地図の向きが切り替わります。(応-P.23)

VIEW VIEWキー

地図の表示方法を選択します。
(2D、3D、2画面表示、AV2画面)
(応-P.24)

・エリアによって表示が異なります。

■ スクエアビュー表示エリア

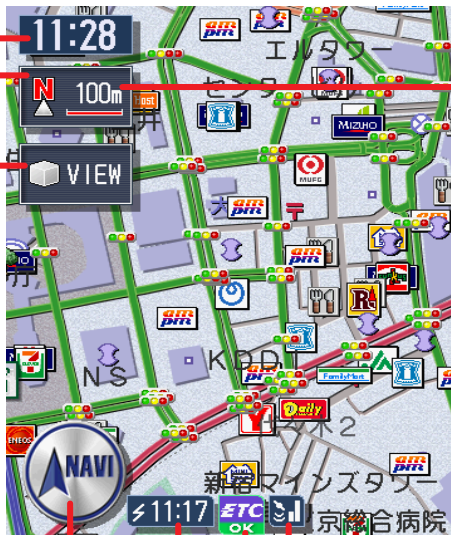
■ 市街地図表示エリア

■ 上記以外のエリア

NAVI ナビゲーション操作キー

タッチすると、ナビゲーションコントロールバー
(P.98) が表示されます。

NAVI ▶ NAVI | カスタム | 周辺検索 | 地点登録 | ルート | 経路情報



参照先ページ数の「応-」は「応用操作説明編」を表しています。



100m スケール表示

現在の地図スケールです。
スケールは **詳細** **広域** で切り替えます。(応-P.21)

自車位置マーク

現在のお車の位置を表示します。

- ・マークの種類を変えたい (応-P.290)
- ・位置が実際とずれている (応-P.316、応-P.408)

GPS測位状態

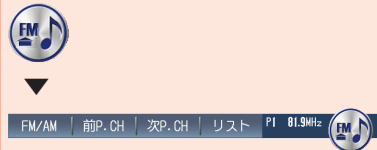
- 4つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を三次元で測位しています。
- 3つのGPS衛星から電波を受信し、現在地を二次元で測位しています。
- GPS衛星からの電波が受信されていません。

ETC車載器接続情報 (※2)

ビーコンVICS情報提供時間 (※1)

オーディオ操作キー

タッチすると、オーディオコントロールバー (P.99) が表示されます。



※1 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時は、FM VICS情報またはビーコンVICS情報の提供時間が表示されます。
(未接続時は、FM VICS情報提供時間のみ表示されます)

※2 別売のETC車載器接続時

最初に覚えてください

いろいろな地図画面

現在地の地図画面表示をお好みで変えたり、役立つ情報を表示しておくことができます。

軌跡表示画面

走行した道のりを表示します。



軌跡表示



アドバイス

- 軌跡の表示／非表示、軌跡マークや軌跡の間隔の変更、軌跡の消去などができます。詳しくは、「走行軌跡の設定をする」(応用操作説明編 P.294) をご覧ください。

3Dマップ星座表示画面

3D表示地図の空に、星座を表示します。昼画面にも表示されます。



- 星座の表示／非表示の切り替えについては、「3Dマップ星座表示」(応用操作説明編 P.291) をご覧ください。

マルチメーター表示画面

速度や走行距離などの情報を表示します。



Spd : 速度
Avg : 平均速度
Max : 最高速度
Odo : 走行距離



- マルチメーター表示／非表示の切り替えについては、「マルチメーター表示」(応用操作説明編 P.290) をご覧ください。
- 目的地の設定または解除をすると、マルチメーターはリセットされます。

最初に覚えてください

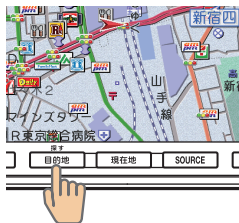
まずは、自宅を登録しよう

初めて使う場合は、まず自宅の場所を登録しておきましょう。
ここでは、自宅の住所を入力して自宅を登録する方法について説明します。

1 エンジンがかかる

本機の電源が入ります。
オープニング画面が表示された後、現在地の地図が表示されます。

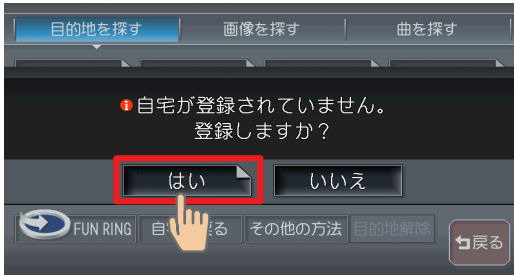
2 目的地 を押す



3 自宅へ戻る をタッチする



4 はい をタッチする



5 住所 をタッチする



今いる場所が自宅の場合は、 をタッチして、手順12へ進んでください。



- 電話番号などの方法で探すこともできます。詳しくは、「目的地を探す」(応用操作説明編 P.45) をご覧ください。



6 都道府県を選択してタッチする



目的の都道府県が表示されていない場合は、都道府県の頭文字（あ～わ）をタッチし、次に目的の都道府県が表示されるまで▲、▼（または▲、▼）をタッチしてください。

アドバイス

- ▲、▼をタッチすると、リストを1行ずつ送ります。また▲▲、▼▼をタッチすると、リストを1ページずつ送ります。リスト画面の詳細については、「[リストの操作方法](#)」(P.109)をご覧ください。
- 近隣県をタッチして、現在地近隣の都道府県から探すこともできます。(P.113)
- MAPをタッチすると、選択中の場所の地図と地点メニューを表示します。
- 地名を入力をタッチして、地名から探すこともできます。(応用操作説明編 P.51)

7 市区町村を選択してタッチする



目的の市区町村が表示されていない場合は、市区町村の頭文字（あ～わ）をタッチし、次に目的の市区町村が表示されるまで▲、▼（または▲、▼）をタッチしてください。

アドバイス

- ◀ ▶をタッチすると、行（あ行、か行、さ行…）が切り替わります。リスト画面の詳細については、「[リストの操作方法](#)」(P.109)をご覧ください。

8 地域を選択してタッチする



- 選びかたは、市区町村と同じです。

9 番地入力 を選択してタッチする



- 番地と号はリストから選択することもできます。



10 番地と号を入力する



- 番地と号を直接入力する場合は、番地と号の間にハイフン（-）を必ず入力してください。

11 決定 をタッチする



入力した番地・号の場所の地図が表示されます。

12 検索結果の内容を確認し、**決定** をタッチする



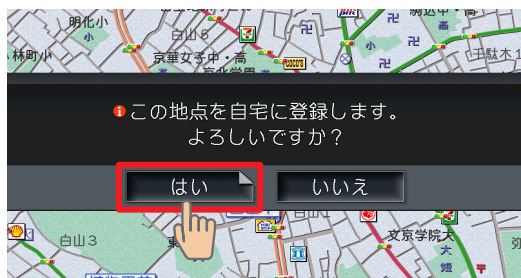
設定した場所の中心（+）付近の地図が表示されます。

アドバイス

- 表示された場所の中心がずれている場合は、「**地図をスクロールして目的地を設定する**」(P.59)の手順2を参照して調整してください。

ナビゲーションを使ってみよう

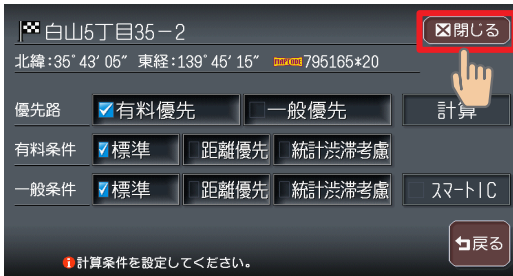
13 はい をタッチする



自宅の場所が登録され、メッセージのあとに計算条件画面が表示されます。

14

閉じる をタッチする



- この画面で 戻る をタッチすると、目的地メニュー画面が表示され、続けて目的地を設定することができます。

▶ END ◀

ナビゲーションを使ってみよう

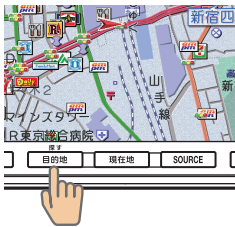
次に、目的地を設定しよう

ここでは、施設名称を入力して探す方法と地図をスクロールして探す方法について説明します。

施設名称を入力して目的地を設定する

1

目的地 を押す



2

施設名称
あ をタッチする



3 施設名称を入力し、**決定** をタッチする



アドバイス

- 文字入力の詳細については、「[文字の入力方法](#)」(P.102) をご覧ください。

ナビゲーションを使ってみよう



4 目的の施設を選択してタッチする



- 文字抽出、ジャンル、エリア をタッチして、リストを絞り込むことができます。(P.111)

5 ここに行く をタッチする



目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

▶ END ◀

地図をスクロールして目的地を設定する

1 画面をタッチして、目的地の地図を表示する



画面をタッチし続けている間、地図が移動（スクロール）します。

2 16方向の矢印（16方向アイコン）をタッチして、カーソル（ \pm ）を目的地の中心に合わせる



表示された場所の中心がずれている場合は、画面をタッチして中心（ \pm ）位置を修正してから **決定** をタッチしてください。
詳細 を押すと地図が拡大表示され、調整しやすくなります。
広域 を押すと地図が縮小表示されます。

ナビゲーションを使ってみよう



3 決定 をタッチする



4 ここに行く をタッチする



目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

▶ END ◀

ルート誘導中の動作

ルート誘導中の画面表示

案内ポイントや渋滞情報をわかりやすく案内します。

ルート誘導中の現在地画面

目的地方向表示
目的地までの直線方向を示します。

次の案内地点までの距離と進行方向

現在地から目的地までのルート距離

国道番号や県道番号

到着予想時刻

誘導ルート
目的地までの走行道路を示します。

音声案内地点
 ▶：通常道路での右左折案内
 ▶：細街路（幅5.5m以下の道路）での右左折案内
 ▶：走行レーンの案内



- ルート誘導中の画面表示の詳細については、「[ルート誘導中の地図表示](#)」（[応用操作説明編 P.34](#)）をご覧ください。
- 音声案内は、目的地の約30m手前で終了します。

⚠ 警告

安全のため、運転者は走行中に操作しない

前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

ナビゲーションを使ってみよう

交差点の案内表示

交差点の約700m手前にさしかかると、レーンガイドと方面看板を表示します。



交差点の約300m手前にさしかかると、交差点を拡大表示します。

目印になるランドマークが表示されます



交差点までの距離がバーで表示されます

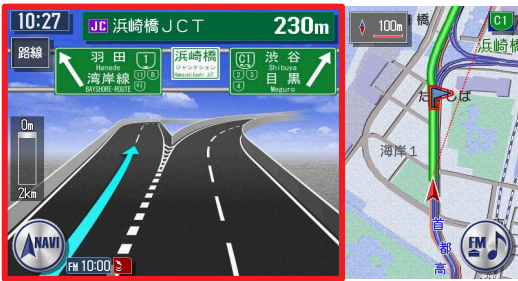


- 交差点の案内表示方法を切り替えることができます。詳しくは、「誘導画面の種類」(応用操作説明編 P.301) をご覧ください。

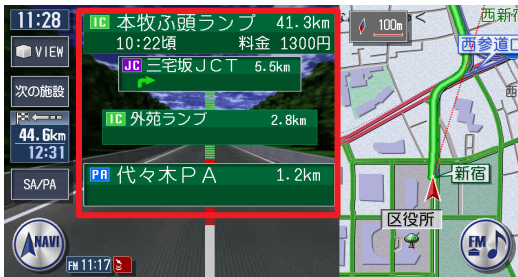
高速道路での案内表示



都市高速道路入口では、入口の名称と通行車線がイラストで表示されます。



分岐点にさしかかると、分岐点名・分岐点までの距離、車線表示がイラストで表示されます。



走行中は、通過する施設についての情報や、到着予想時刻・料金が表示されます。

ナビゲーションを使ってみよう

関係者以外立ち入り禁止区間での案内表示



ルートの途中に関係者以外立ち入り禁止区間がある場合、その区間の入口にアイコンが表示されます。

また、ルート誘導開始時と禁止区間接近時は、下記のような音声案内でお知らせします。

●ルート誘導開始時

目的地へのルートガイドを開始します。およそ、1km先、右方向です。関係者以外立ち入り禁止区間を含むルートです。目的地には10:00頃到着の予定です。

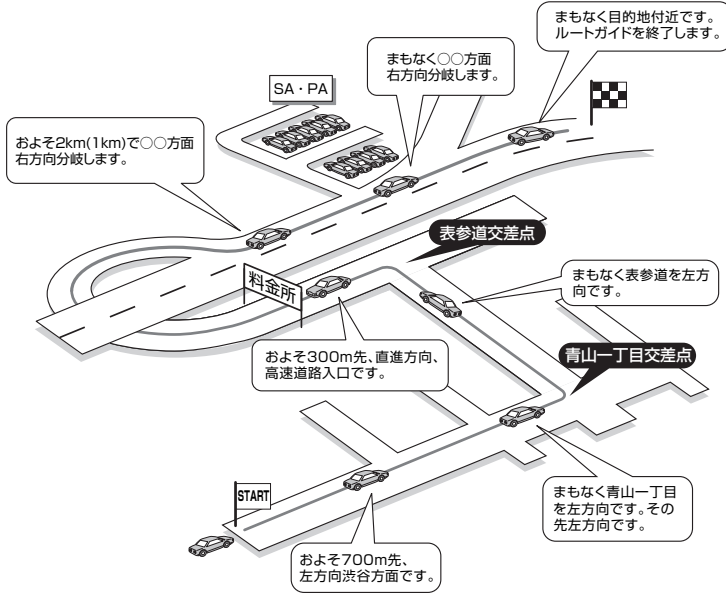
●禁止区間接近時

この先、関係者以外立ち入り禁止区間です。現地の指示に従ってください。

ルート誘導中の音声案内

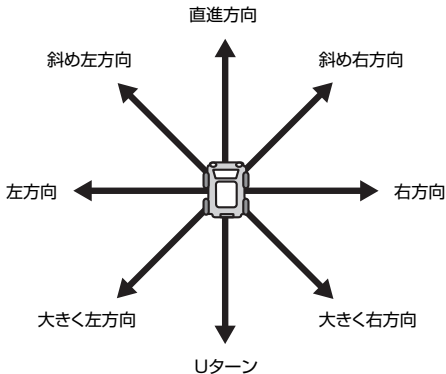
案内ポイントが近づくと、音声でナビゲーションします。初めて行く場所でも安心して運転に集中できます。

■ 走行中の音声案内例



■ 進行方向の案内について

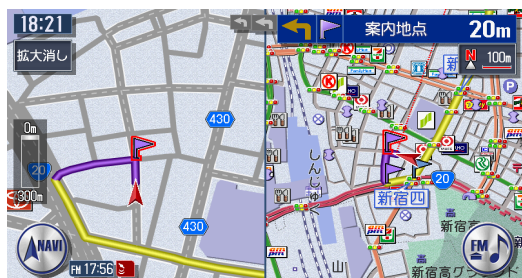
進行方向の音声案内は図の8方向で案内します。



ナビゲーションを使ってみよう

細街路案内

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、遠回りをする
こともなく最短距離でのルート誘導を実現します。



お知らせ

- 走行中は安全のため、細街路を表示しません。ただし、200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは、細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。細街路表示は、地図のスクロール中は消えます。

警告

出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道を紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報がない道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。

自宅へ帰ろう

ここでは、自宅までの誘導方法について説明します。

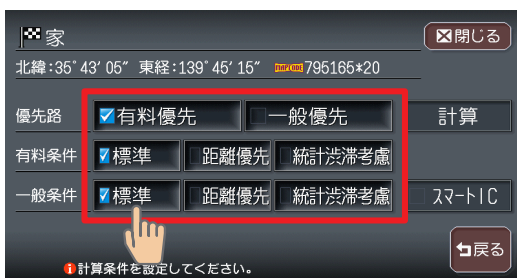
1 自宅 をタッチする



アドバイス

- 「自宅」が表示されていない場合は、「NAV」をタッチします。

2 計算条件（優先路、有料条件、一般条件）を設定する

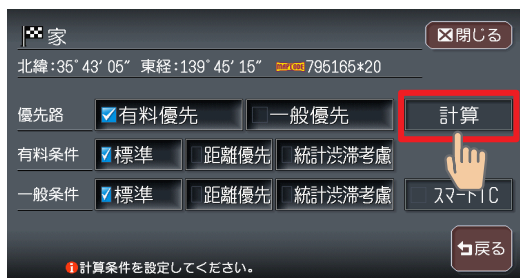


アドバイス

- 計算条件の詳細については、「[ルート](#)の優先路・計算条件を変える」(応用操作説明編 P.97) をご覧ください。

3

計算 をタッチする



自宅までのルートが設定され、ルート誘導を開始します。

アドバイス

- ルート誘導を中止する場合は、**目的地** → **目的地解除** → **はい** の順にタッチします。詳しくは、「設定したルートを削除する」(応用操作説明編 P.106) をご覧ください。

▶ END ◀

Memo

ナビゲーションを使ってみよう

オーディオを切り替えましょう

本機で対応しているディスク、ファイルについては、「対応メディア・対応ファイルについて」（応用操作説明編 P.462）をご覧ください。

1

SOURCE を押す



オーディオソース選択画面が表示されます。

2 お好みのソースをタッチする



- ソースとは、ラジオやCD、DVDなどの音源のことです。本書では「ソース」とあるときはいずれかの音源再生モードを示しています。



選択したソースのコントロールバーが表示されます。

選択したソースに切り替わります。

▶ END ◀

メディアの出し入れ

DVDやCD、SDメモリーカードの入れかたと取り出しかたについて説明します。

DVDやCD



- ディスクの出し入れ時には、記録面（光沢面）に触れないようにしてください。

入れかた

1

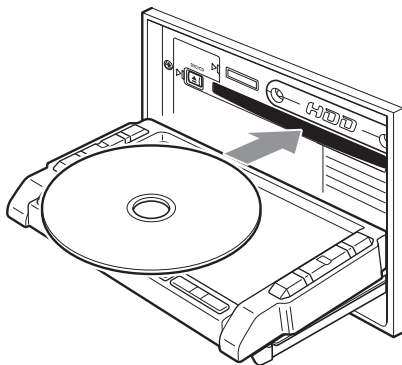


を押す

操作パネルが開きます。

2

DVDまたはCDをディスク挿入口に差し込む



ある程度差し込むとディスクが自動的に中に取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。
操作パネルが閉じると再生がはじまります。

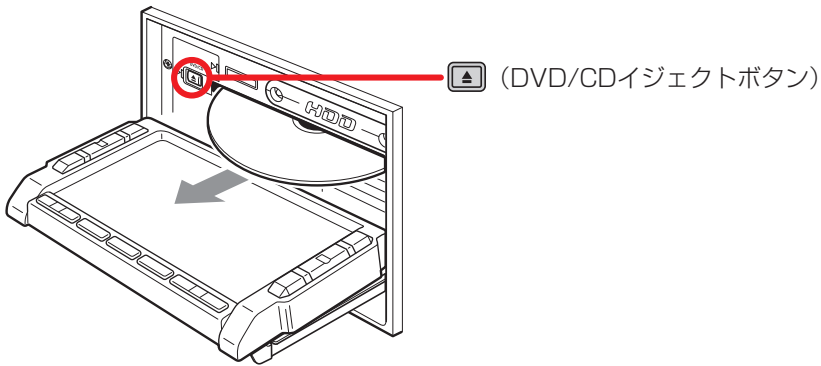


- ディスクを入れるときは、記録面（光沢面）を下にして差し込んでください。

▶ END ◀

取り出しかた

1 操作パネルを開き、 を押す



2  を押す

操作パネルが閉じます。

 お知らせ

- エンジンがかかった状態で、出てきたディスクを取り出さずにそのままにしておくと、ふたたび中に取り込まれ、操作パネルが閉じます。

▶ END ◀

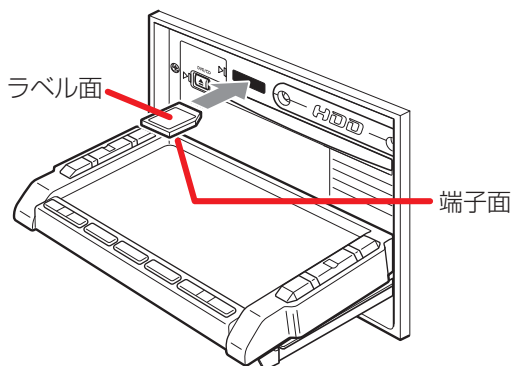
SDメモリーカード

入れかた

1  を押す

操作パネルが開きます。

2 SDメモリーカードをSDメモリーカード挿入口に差し込む



SDメモリーカードが止まるまで奥に差し込んでください。


 お知らせ

- 端子面を下、ラベル面を上にして差し込んでください。また、端子面に触れないようにしてください。

3  を押す

操作パネルが閉じます。

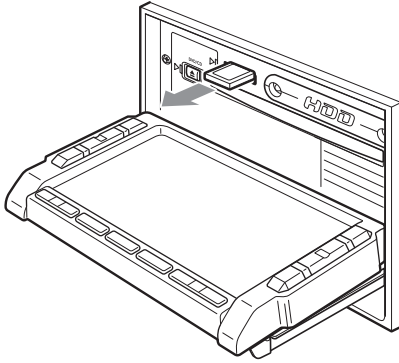
 お知らせ

- SDメモリーカードが正しく差し込まれていないと操作パネルを閉じることができません。正しく差し込まれていれば、 を押さなくても、操作パネルは自動的に閉じます。

 END 

取り出しかた

1 操作パネルを開き、SDメモリーカードを押す



SDメモリーカードが少し飛び出しますので、端子面に触れないように取り出してください。

 お知らせ

- 操作パネルが完全に開いてから、SDメモリーカードを取り出してください。
- SDメモリーカードを取り出す際は、指を添えておいてください。飛び出すおそれがあります。

2  OPEN を押す

操作パネルが閉じます。

 END

オーディオを操作しよう

ラジオ



SOURCE ▶



ラジオのコントロールバーが表示され、現在選択されている放送局が受信されます。



プリセット
チャンネル
選局

コントロール
バー

背景切り替え

プリセットチャンネル切り替え

FM/AM切り替え

放送局リスト表示



アドバイス

- ・ラジオ操作の詳細については、「ラジオを聴く」(応用操作説明編 P.145) をご覧ください。

DVDビデオ



ディスクを挿入する（または、**SOURCE** ▶ **DVD/CD**）

ディスクを挿入すると、DVDビデオのコントロールバーなどが表示され、再生がはじまります。

ディスクがすでに挿入されている場合は、**SOURCE** ▶ **DVD/CD** の順に操作します。

何も操作しないとDVDビデオのコントロールバーなどは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。

字幕言語／音声言語／アングル切替



画面切り替え

リピート、スキャン再生

ダイレクトサーチ

再生／一時停止／
停止

メニュー操作切り替え

コントロールバー

メニュー画面
呼び出し



アドバイス

- DVDビデオ操作の詳細については、「**DVDを観る**」（応用操作説明編 P.171）をご覧ください。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

DVD-VR



ディスクを挿入する（または、

SOURCE ▶



ディスクを挿入すると、DVD-VRのコントロールバーなどが表示され、再生がはじまります。

ディスクがすでに挿入されている場合は、SOURCE ▶ DVD/CD の順に操作します。

何も操作しないとDVD-VRのコントロールバーなどは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。

字幕ON/OFF切り替え、
音声切り替え



タイトル表示

画面切り替え

リピート、スキャン再生

タイトルリスト表示

再生／一時停止／
停止プレイリストON/OFF
切り替え

コントロールバー



アドバイス

- DVD-VR操作の詳細については、「DVDを観る」(応用操作説明編 P.171) をご覧ください。

CD・MP3・WMA・AAC

音楽CD以外に自分で編集したMP3やWMA、AACも再生できます。



ディスクを挿入する（または、

SOURCE



ディスクを挿入すると、CDのコントロールバーなどが表示され、再生がはじまります。

ディスクがすでに挿入されている場合は、**SOURCE** ▶ **DVD/CD** の順に操作します。



アドバイス

- AACは、iTunesで作成したファイルのみ再生できます。詳しくは、**「MP3・WMA・AACファイルについて」**（応用操作説明編 P.464）をご覧ください。
- CD・MP3・WMA・AAC操作の詳細については、**「CD・MP3・WMA・AACを聴く」**（応用操作説明編 P.201）をご覧ください。
- 上記の画面はCDの画面表示です。MP3・WMA・AACの画面表示については、**応用操作説明編のP.204**をご覧ください。

MUSIC RACK

MUSIC RACK機能で音楽CDをハードディスクに自動録音。マイアルバム機能でオリジナルアルバムを編集できます。



SOURCE



MUSIC RACKのコントロールバーなどが表示され、自動的に再生がはじまります。

トラック表示の回転

似た曲を自動再生する
再生中のトラックを表示
トラック選曲
お好みのプレイリストを編集する
気分に合わせて曲を再生する



背景切り替え

アルバム切り替え

アルバムリスト表示

リピート、スキャン、ランダム再生

マイアルバムリスト表示

コントロールバー



アドバイス

- ・MUSIC RACK操作の詳細については、「**MUSIC RACK・マイアルバムを聴く**」(応用操作説明編 P.213)をご覧ください。

FILE RACK

FILE RACK機能でSDメモリーカード・USBメモリーのMP3/WMA/AAC形式の音楽ファイルをハードディスクに取り込むことができます。



SOURCE



FILE RACKのコントロールバーなどが表示され、自動的に再生がはじまります。



アドバイス

- AACは、iTunesで作成したファイルのみ再生できます。詳しくは、[「MP3・WMA・AACファイルについて」](#)（応用操作説明編 P.464）をご覧ください。
- FILE RACK操作の詳細については、[「FILE RACKを聴く」](#)（応用操作説明編 P.249）をご覧ください。

テレビ



SOURCE ▶

ワンセグ

現在選択されている放送局が表示され、テレビのコントロールバーなどが表示されます。

何も操作しないとテレビのコントロールバーなどは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。

プリセットチャンネル選局



番組案内表示

プリセットチャンネル
リスト表示プリセットチャンネル
切り替え

コントロールバー



アドバイス

- テレビ操作の詳細については、「[地上デジタル放送のテレビを観る](#)」(応用操作説明編 P.157) をご覧ください。

SDメモリーカードのMP3/WMA/AAC

PCなどで作成したMP3/WMA/AAC形式の音楽ファイルを、SDメモリーカードに記録し、再生できます。



SDメモリーカードを差し込む ▶

SOURCE ▶



SDメモリーカードのコントロールバーなどが表示され、MP3/WMA/AAC形式で保存されている音楽データの再生がはじまります。



- AACは、iTunesで作成したファイルのみ再生できます。詳しくは、[「MP3・WMA・AACファイルについて」](#)（応用操作説明編 P.464）をご覧ください。
- SDメモリーカード操作の詳細については、[「CD・MP3・WMA・AACを聴く」](#)（応用操作説明編 P.201）をご覧ください。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

USBメモリーのMP3/WMA/AAC

USBメモリーを本機に接続し、MP3/WMA/AAC形式の音楽ファイルを再生できます。

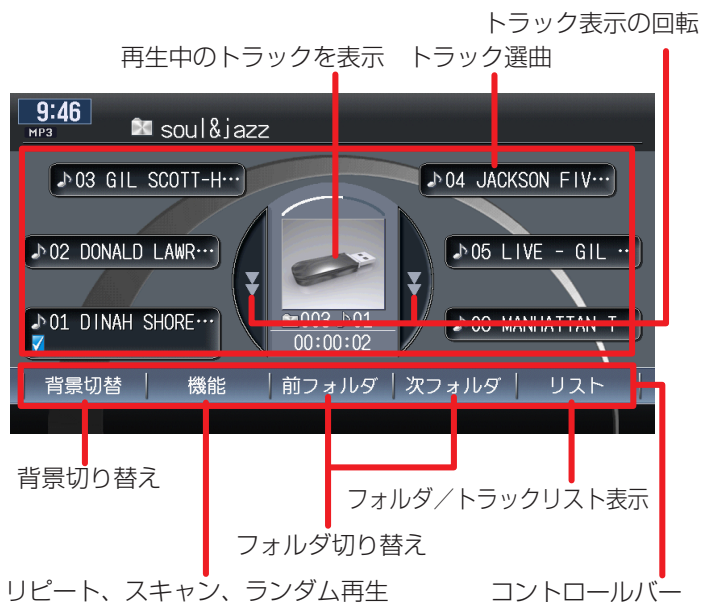


USBメモリーを接続する ▶

SOURCE ▶



USBメモリーのコントロールバーなどが表示され、MP3/WMA/AAC形式で保存されている音楽データの再生がはじまります。



アドバイス

- AACは、iTunesで作成したファイルのみ再生できます。詳しくは、[「MP3・WMA・AACファイルについて」](#)（応用操作説明編 P.464）をご覧ください。
- USBメモリー操作の詳細については、[「USBメモリーのオーディオを聴く」](#)（応用操作説明編 P.263）をご覧ください。

iPod / iPodビデオ

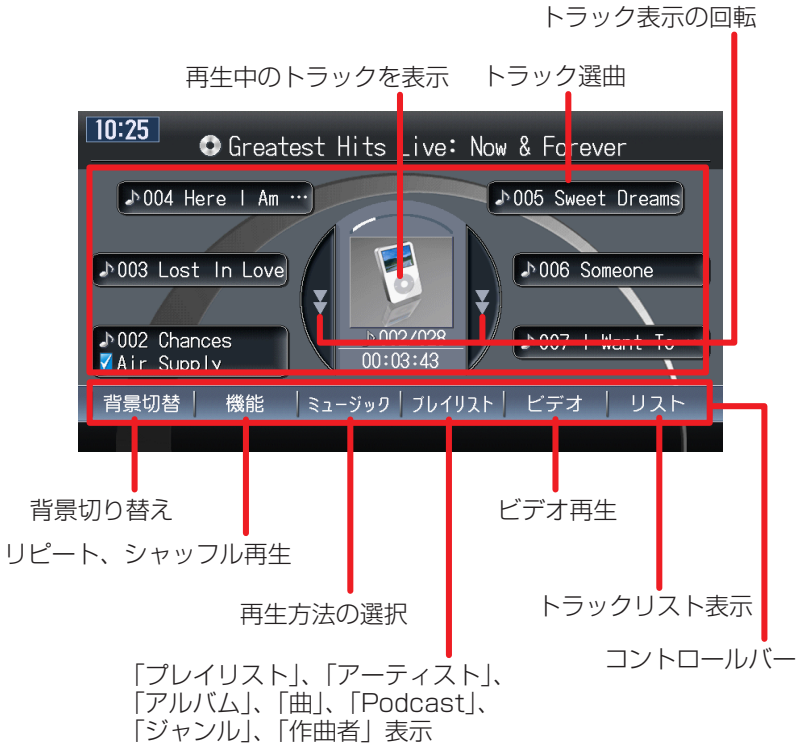


iPodをつなぐ ▶

SOURCE ▶



iPodのコントロールバーが表示され、自動的に再生がはじまります。



アドバイス

- 別売のiPod接続コードが必要です。
- iPod操作の詳細については、「[iPodを聴く／観る](#)」(応用操作説明編 P.271) をご覧ください。

道路交通情報

高速道路や主要幹線道路で放送している道路交通情報を聞くことができます。



交通情報のコントロールバーが表示され、交通情報が受信されます。



背景切り替え

解除

受信周波数選択

コントロールバー

交通情報解除

タッチすると受信前のオーディオソースに戻ります

Memo

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

FUN RINGメニューからできること

FUN RINGメニューを表示して、マイリストやよく行く場所から目的地を設定できます。また、最近聴いたアルバムの曲を選択して聴くこともできます。



目的地



マイリストのFUN RING画面が表示されます。(マイリスト登録時)

マイリスト登録順で、アイコンが4個表示されます。タッチすると検索結果画面が表示され、そのまま目的地に設定できます。(P.91)

全てのアイコン(最大16個)のリストが表示されます。



よく行く登録地のFUN RINGが表示されます(未登録時はグレー表示)。タッチすると、その登録地を目的地に設定できます。(P.94)

ライン上をタッチして、前後のFUN RINGを表示できます。

最近聴いたアルバムのFUN RINGが表示されます(未登録時はグレー表示)。タッチすると、そのアルバムの曲を再生します。(P.95)

マイリストを使う

マイリストを使って目的地を設定できます。また、アイコンの削除や移動もできます。

マイリストを登録する

マイリストには、登録リストから最大16個の地点を登録できます。マイリストに地点を登録するには、まず登録リストへ地点を登録してください。(応用操作説明編 P.55)



目的地



FUN RING



1



をタッチする



よく行く登録地の16地点までのアイコンリストが表示されます。「よく行く登録地」に表示される地点は、登録リストに登録した地点で、目的地に設定された頻度の高い地点です。

2 マイリストに登録したい地点のアイコンをドラッグし へドロップする



メッセージが表示され、ドラッグしたアイコンの地点がマイリストへ登録されます。

アドバイス

- ドラッグとは、アイコンをタッチしたまま移動させることです。ドロップとは、タッチしているアイコンを離すことです。
- マイリストに登録されている地点の名称や画像を、FUN RINGメニューから変更することはできません。マイリストに表示される名称や画像を変更したい場合は、登録地点リストで名称や画像を変更してから、マイリストへ登録してください。

▶ END ◀

マイリストから目的地を探す

マイリストから目的地を探して目的地として設定できます。



目的地



1

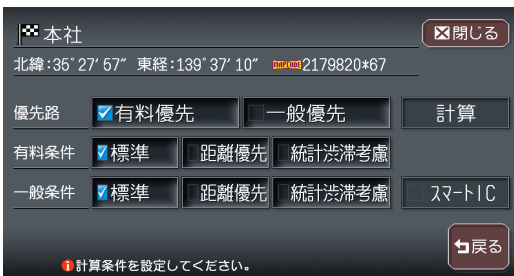
設定したい目的地のアイコンをタッチする



目的地の地点が表示されていない場合は、ライン上をタッチして、目的地の地点を表示してください。をタッチして、全てのリストを表示させ、そこから目的地のグループを選択することもできます。

2

計算 をタッチする



お知らせ

- 走行中に目的地のアイコンをタッチした場合、この画面は表示されません。自動的にルート誘導を開始します。

目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

▶ END ◀

マイリストを整理する

マイリストアイコンの削除や移動ができます。



目的地



1

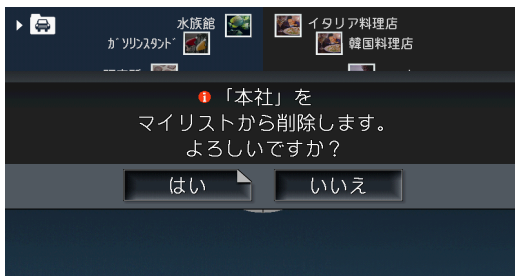
削除したいアイコンをドラッグし  へドロップする



削除確認メッセージが表示されます。

2

はい をタッチする



選択したアイコンが削除されます。

END

マイリストアイコンを移動する



- マイリストから移動することもできます。



目的地



FUN RING



1

移動したいアイコンをドラッグし、移動先のアイコンの間へドロップする



移動したいアイコンをタッチしてドラッグします。



アイコンが移動されます。



よく行く場所から目的地を探す

よく行く場所を目的地に設定できます。この操作を行うには、まず登録リストへ地点を登録してください。(応用操作説明編 P.55)



目的地



1

設定したい目的地のアイコンをタッチする

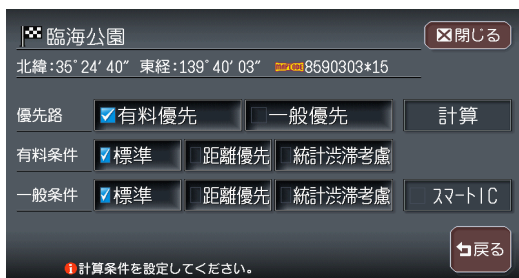


目的地の地点が表示されていない場合は、ライン上をタッチして、目的地の地点を表示してください。をタッチして全てのリストを表示させ、そこから目的地のグループを選択することもできます。

2

計算

をタッチする



 お知らせ

- 走行中に目的地のアイコンをタッチした場合、この画面は表示されません。自動的にルート誘導を開始します。

目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

▶ END ◀

最近聴いたアルバムの曲を聴く

最近聴いたアルバムの曲を聴くことができます。



目的地



FUN RING




1

聴きたいアルバムのアイコンをタッチする



選択したアルバムの先頭から再生がはじまります。

目的のアルバムが表示されていない場合は、ライン上をタッチして目的のアルバムを表示してください。  をタッチして全てのリストを表示させ、そこから目的のアルバムのグループをタッチすることもできます。

▶ END ◀

タッチパネルで操作する

本機の操作パネルは、指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。タッチできる場所は以下のようにになっています。

リスト画面



地図画面



キータッチ

メニューなどに表示されるキーをタッチすると、キーに表示されている内容を実行するための画面を表示します。

アイコンタッチ

地図画面上に常に表示されているアイコンをタッチすると、地図画面の表示方法などを変更できます。

リストタッチ

選択項目が多い場合はリスト表示されますので、項目を選択してタッチすることにより、絞り込むことができます。

地図画面タッチ

地図画面をタッチすると、タッチした場所が画面のセンターに移動（スクロール）します。また、画面をタッチし続けると、タッチしている方向に地図が移動（スクロール）し続けます。

※ 3D地図の場合は、向きを回転させることができます。







お願い

- タッチパネルに保護シートやシールを貼らないでください。操作を検出できなくなることがあります。



アドバイス

- リストが多いときなどは、、をタッチするとリストをスクロールできます。、をタッチすると、画面（ページ）単位でリストをスクロールできます。

コントロールバーを表示する

コントロールバーには、ナビゲーションとオーディオの2種類があります。コントロールバーから、便利な操作をワンタッチで行うことができます。

1 ナビゲーション操作キー、またはオーディオ操作キーをタッチする



コントロールバーが表示されます。

お知らせ

- ナビゲーション操作キーは地図表示のときに表示され、常に「NAVI」と表示されています。
- オーディオ操作キーは、現在選択されているソース名が表示されています。
- コントロールバーを消したい場合は、もう一度操作キーをタッチします。

ナビゲーションコントロールバー

ルート未設定時



ルート設定時



参照先ページ数の「応-」は「応用操作説明編」を表しています。

カスタム (応-P.314)
 周辺検索 (応-P.62)
 地点登録 (応-P.55)
 自宅 (P.67)

よく使う機能を簡単に呼び出すことができます。
 自車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。
 現在表示されている地点を登録します。
 ルートが設定されておらず、自宅が登録されている場合に
 表示されます。
 自宅までのルートを設定します。

ルート (応-P.92)

ルート設定時に表示されます。ルートの再計算や複数
 計算、ルート確認などができます。

経路情報 (応-P.107)



ルート設定時に表示されます。ルート上のさまざまな
 情報を確認できます。

オーディオコントロールバー



ソースによって表示内容が異なります。詳しくは、「オーディオを操作しよう」(P.76～P.86)をご覧ください。

お知らせ

- ・ナビゲーション画面でオーディオコントロールバー非表示中 (P.45) にオーディオ操作キー、、のいずれかを押しと、トラックタイトルや受信中のチャンネルなどのオーディオ情報が一定時間表示されます。

▶ END ◀

地点メニューを表示する

ここでは、例として地図をスクロールさせたときの表示方法について説明します。

1 スクロール先の地図上で、**決定** をタッチする



地点メニューが表示されます。

ルート未設定時



ルート設定時



前回計算した条件が表示されます。

参照先ページ数の「応-」は「応用操作説明編」を表しています。

ここに行く (応-P.90)

現在の条件でルート計算します。初期設定では、以下の条件で計算します。

優先路 : 有料優先

有料条件 : 標準

一般条件 : 標準

区間設定 : しない*

(*経由地設定時のみ表示されます。)

スマートIC : 使用しない

 複数計算 (応-P.95)

 計算条件 (応-P.97)

 地点登録 (応-P.56)

 登録地情報


 経由地追加 (応-P.101)


 (応-P.67)

 コード (応-P.88)

計算条件を変えて最大で8つのルートを計算します。

ルート設定の計算条件を変えます。

スクロール先の  地点を登録リストに登録します。


すでに登録されている地点上にカーソルがある場合に
表示されます。画面に  が表示されます。登録地点情報
の表示、編集、削除ができます。

目的地設定時、表示中の地点を経由地として追加しま
す。

スクロール先周辺の駐車場を探します。

携帯電話で2次元バーコード（QRコード）を撮影する
ことにより、検索した地図の位置情報をもとに携帯電
話で地図を見ることができます。

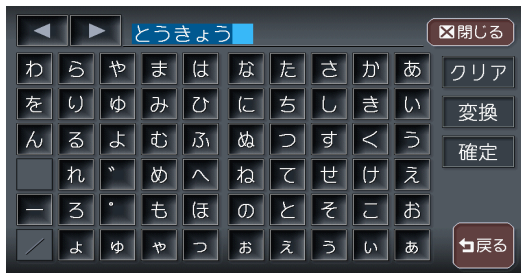


- 地点メニューは、目的地を探して決定した後にも表示されます。
-  をタッチすると、スクロール直後の画面に戻ります。

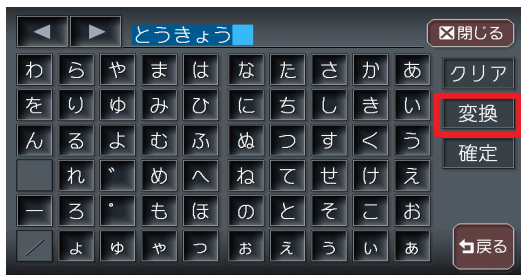
▶ END ◀

文字の入力方法

1 画面上の文字をタッチして入力する



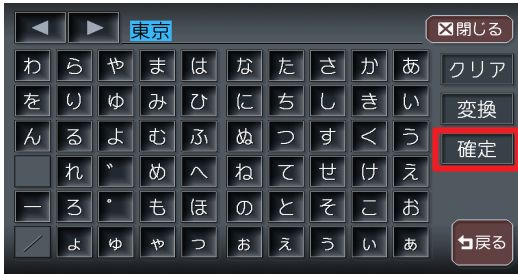
2 文字変換する場合は、**変換** をタッチする



アドバイス

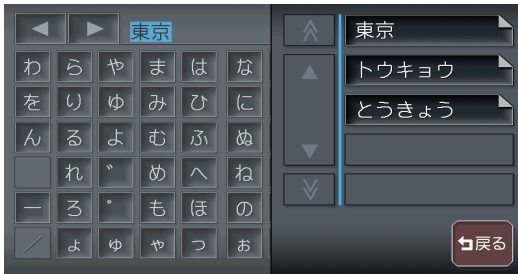
- MUSIC RACKのアルバム検索や目的地メニューの施設名称検索では、変換の必要はないので、そのまま **決定** をタッチしてください。
- 文字列の並び方を左並び／右並びに切り替えることができます。詳しくは「**50音並び**」(応用操作説明編 P.312) をご覧ください。

3 変換された文字がOKなら、**確定** をタッチする



さらに変換候補を見る場合は、手順4に進みます。

4 さらに文字変換する場合は、**変換** をタッチする



変換候補が表示されます。

5 目的の文字をタッチし、**確定** をタッチする

▶ END ◀



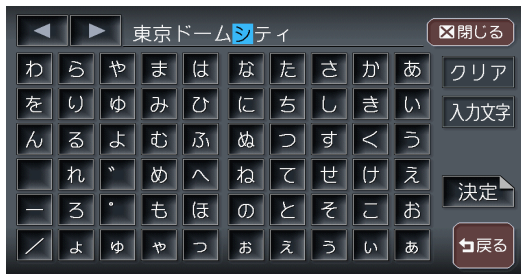
- すべての文字を入力後に**変換**をタッチして、目的の漢字やカタカナを選択することもできます。

入力した文字を編集する

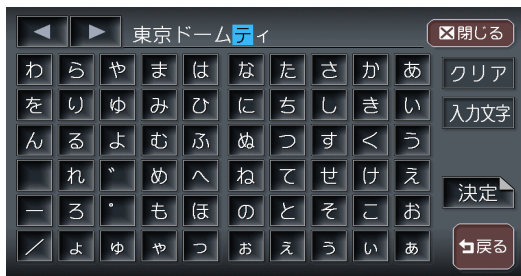
文字の訂正や挿入について説明します。

文字を選んで消去する

1 ◀、▶ で消去する文字の下にカーソルを移動する



2 クリア をタッチする

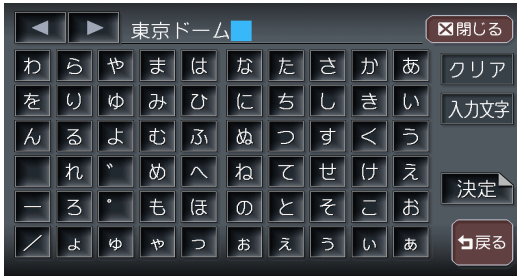


文字が消去されます。

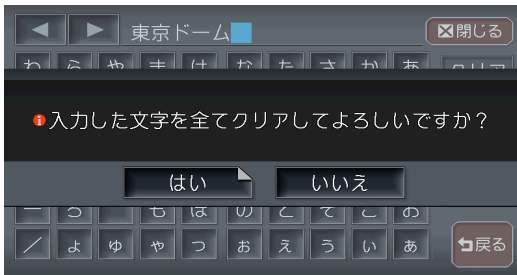
▶ END ◀

文字をすべて消去する

1 クリア をタッチし続ける



2 はい をタッチする



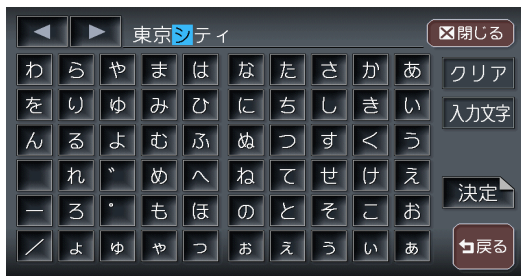
文字がすべて消去されます。

▶ END ◀

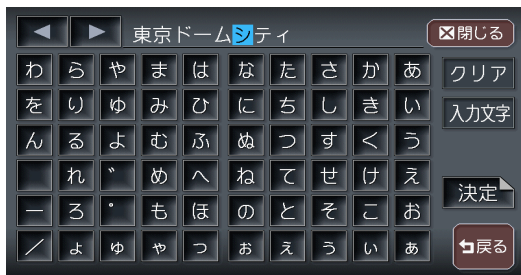
覚えてほしい操作

文字を挿入する

1 ◀、▶ で文字の挿入位置の右にカーソルを移動する



2 挿入する文字をタッチする



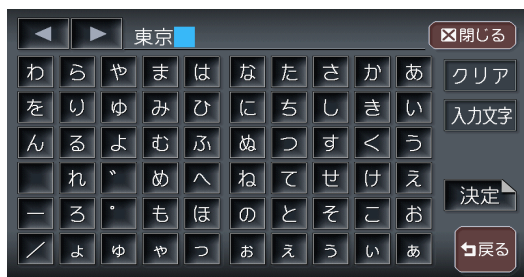
文字が挿入されます。

▶ END ◀

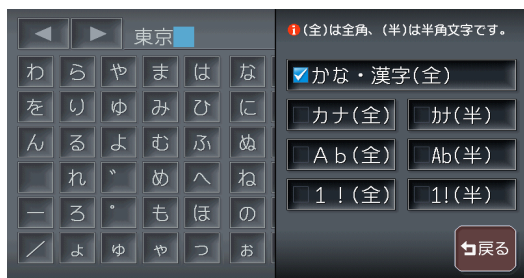
入力文字の種類を切り替える

MUSIC RACKのアルバム名編集など、編集時のみの操作です。

1 入力文字 をタッチする



2 入力したい文字の種類をタッチする



入力文字が切り替わります。

▶ END ◀

覚えてほしい操作

自動で候補を表示させる(50音検索入力支援機能)

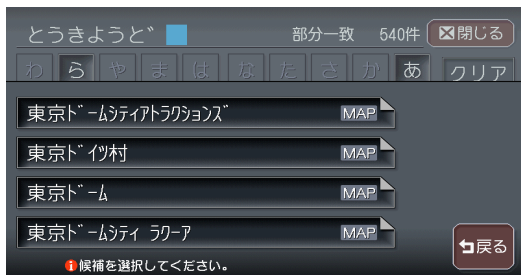
入力した文字から始まる語句の候補をすばやく表示する機能です。

1 文字を入力し、候補を表示 をタッチする



入力する文字数によって、候補は絞り込まれていきます。

2 目的の候補をタッチする



タッチした候補が文字入力欄に表示されます。表示される候補は、それまでに入力した語句や、県名・ブランド名などよく入力される語句、また有名施設の名称などです。

▶ END ◀

アドバイス

- 候補画面で施設名に「MAP」が表示されている場合、タッチするとその施設の地図と地点メニューが直接表示されます。

リストの操作方法

リスト画面では、項目が簡単に探し出せるような機能がいくつか用意されています。

リストを送る

リストを送る方法は、リストを1行ずつ送る方法と1ページずつ送る方法の2種類があります。



目的地 ▶

住所

1



または ▲、 ▼ をタッチする



▲、▼ : リストが上下に1行ずつ移動します。



▲、▼ : リストが上下に1ページずつ移動します。
 詳細 広域 でページを移動することもできます。



アドバイス

- スクロールバーを見ることで、現在表示されている項目がリスト全体から見て、どの程度の位置なのかがわかります。
- ▲、▼をタッチし続けると、連続してページが切り替わります。リストの最後と最初の間に、境界線が表示されます。

▶ END ◀

タブでリストを飛ばす

50音の並びでリストが表示されている場合は、タブを利用することで50音の先頭文字の位置までリストを飛ばすことができます。

ここでは、例として住所検索で東京都を探す場合の方法について説明します。



目的地 ▶

住所

1

「た」をタッチする



「た」行から始まるリストが表示されます。

2

「と東京都」をタッチする



東京都の市区町村リストが表示されます。



アドバイス

- タブの左右に◀、▶が表示されている場合があります。
◀、▶をタッチすると、前後の文字が表示されます。
- リモコン（別売）の「3Dアングルダイヤル」でもタブ移動ができます。

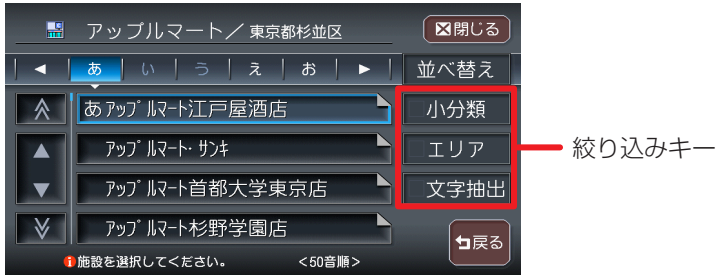
▶ END ◀

リストを絞り込む

収録されているデータの中から、すばやく目的地などを探し出すために、リストを絞り込むことができます。

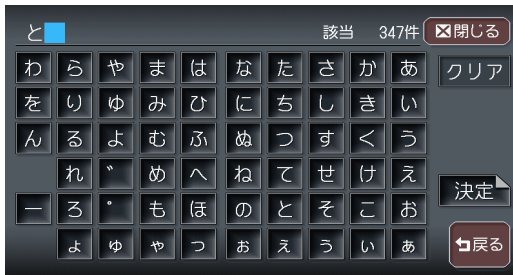
お知らせ

- 複数の絞り込み検索を行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。例えば、**文字抽出**と**エリア**で絞り込み検索を行ったとき、文字抽出でリストアップされた項目に「東京都」がない場合には、「エリア」の選択項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除するときは、**戻る**をタッチしてください。



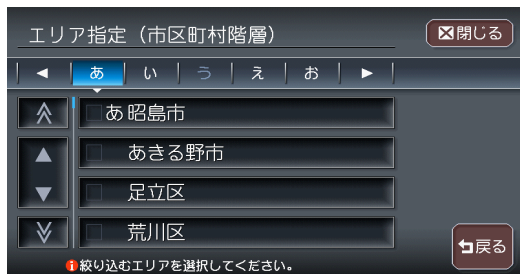
文字抽出をタッチして絞り込む

施設の完全な名称をおぼえていなくても、施設名称に含まれている文字列で絞り込むことができます。(1文字でも絞り込むことができます)



エリア をタッチして絞り込む

都道府県を指定して、その都道府県の施設のみに絞り込むことができます。
 (市区町村まで指定できれば、さらに絞り込むことができます)

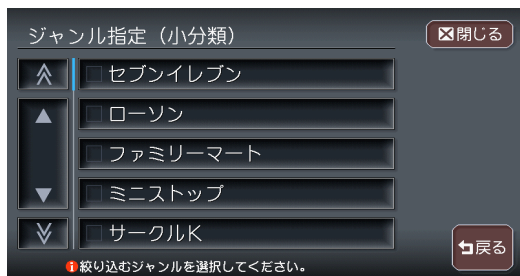


お知らせ

- エリアでは、複数の項目を選択できます。
 県 : 5項目まで
 市区町村: 制限なし

小分類、ジャンル をタッチして絞り込む

検索内容を、ジャンルで絞り込むことができます。

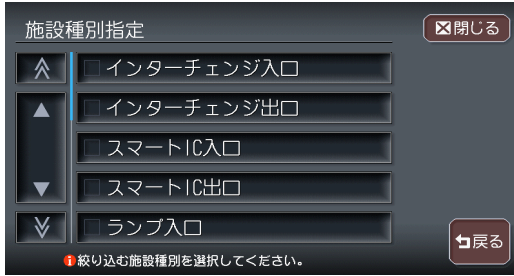


お知らせ

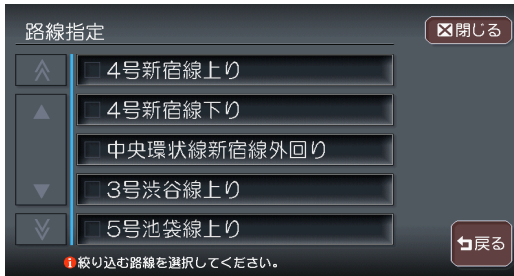
- 小分類では、複数の項目を選択できます。

施設種別 をタッチして絞り込む

検索内容を、ハイウェイの施設リストで絞り込むことができます。

**路線選択** をタッチして絞り込む

検索内容を、ハイウェイの路線リストで絞り込むことができます。

**近隣県** をタッチして絞り込む

検索内容を、現在地の近隣の県で絞り込むことができます。



全ての項目を選択する

全選択が表示されている場合は、ワンタッチでリストの全ての項目を選択できます。



全選択をタッチして全ての項目を選択すると、タッチキーは**選択解除**になります。タッチすると、全選択を解除できます。



- **全選択**が表示されているリストでは、複数の項目を選択できます。

リストを並べ替える

目的地検索の施設リスト画面 (P.58) および登録リスト画面 (応用操作説明編 P.57)で、リストの表示順をお好みの順序に並べ替えることができます。

1

並べ替え をタッチする



※この画面は例です。

2

並べ替えの方法を選択してタッチする



リストが並べ替えられて表示されます。

覚えてほしい操作



並べ替え方法の種類と内容

近い順	現在地から近い順に表示します。(ハイウェイ-道路別検索は非対応)
50音順	50音順で表示します。このとき、50音はタブで表示されます。
日付順	登録した日付の新しい順に表示します。(登録リストのみ)
アイコン順	登録地に設定されているアイコンごとに表示します。このとき、登録地が6点以上ある場合には、アイコンのタブが表示されます。(登録リストのみ)
使用頻度順	使用頻度の高い順に表示します。(登録リストのみ)
新着順	番組放送日または雑誌発売日の新しい順に表示します。(TV・雑誌情報検索のみ)

▶ END ◀

リストの表示方法を変える

登録リスト（応用操作説明編 P.57）、MUSIC RACKのアルバムリスト（応用操作説明編 P.225）を、お好みのリスト表示に変えることができます。

1

リスト表示 をタッチする



※この画面は例です。

2

リストの表示方法を選択してタッチする



選択した項目のチェックマークが表示され、選択した表示方法のリストが表示されます。

覚えてほしい操作

登録リストでのリスト表示方法

通常リスト

通常のリスト表示です。

愛称リスト

ボイスコントロール時に使用する愛称が設定されている登録地のみをリスト表示します。この状態で登録リストを終了すると、次回は通常リストでの表示になります。

画像リスト

各地点に設定されている画像を表示します。

アルバムリストでのリスト表示方法

アルバム名

アルバム名をリスト表示します。

アーティスト名

アーティスト名をリスト表示します。

ジャンル

ジャンルをリスト表示します。

画像リスト

画像付きでアルバムをリスト表示します。

▶ END ◀

Memo

覚えてほしい操作

便利な機能

ワンセグで安定した映像を！



内蔵ワンセグTVで、地上デジタル放送の映像をお届けします。

(応用操作説明編 P.157)

ユーザーごとにお好みの設定でナビゲーション！



本機の各種機能の設定やお知らせ情報などを、本機を使用するユーザーごとに設定しておくことで、エンジンをかけた後に表示されるユーザー選択画面からワンタッチ操作で使用するユーザーの設定内容に切り替えることができます。

(応用操作説明編 P.346)

※ユーザー選択画面を表示するには設定が必要です。(応用操作説明編 P.348)

マップクリップでスムーズに到着

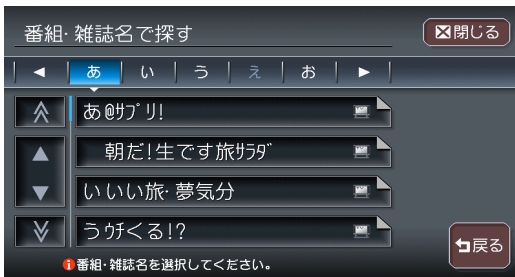


目的地を決めたら携帯電話で2次元バーコード（QRコード）を撮影。車を降りても、本機で見ていた地図を引き続き携帯電話で見ることができます。途中で周辺を探索したり、お店に電話を掛けたり…携帯電話でナビの機能を手軽に持ち運べます。

（応用操作説明編 P.88）

※NTTドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話からご利用いただけます。（2次元バーコードの読み取りが可能な機種のみ）

TV・雑誌の情報を検索



テレビで紹介されたあのお店に行ってみたい、雑誌に載っていた気になるお店はどこにあるのか。そんなときは、「TV・雑誌で探す」機能におまかせください。テレビ番組や雑誌で紹介されたお店などのデータベース「TeePee」が収録されているので、気になっていたあのお店まで案内してくれます。

（応用操作説明編 P.71）

※TV・雑誌の情報を更新することもできます。（応用操作説明編 P.404）

ご利用いただけます

SDメモリーカードをフルに活用



PCで作成した音楽ファイルをSDメモリーカードに記録し、再生できます。また、画像の設定やMUSIC RACKのアルバム情報の書き出しなどを行うことができます。

(応用操作説明編 P.391)

※市販のSDメモリーカードが必要です。

ボイスコントロールで安全運転



目的地の検索やオーディオなどのさまざまな操作を、マイクに話しかけてボイスコントロール（音声操作）で操作できます。

また、対話形式のアンサーバック方式により、キー操作や目視による画面確認を極力減らし、セーフティドライブをサポートします。

(応用操作説明編 P.383)

ETC連動で安心ドライブ

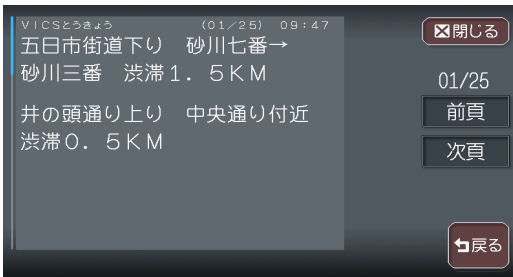


ETC車載器との連動を実現。料金表示はもちろん、音声でも料金を案内します。また、全履歴表示や一日分の履歴リストと合計金額などの履歴表示も充実。割り勘機能もあり、コスト計算や通行履歴としても役立ちます。

(応用操作説明編 P.131)

※別売のETC車載器が必要です。

渋滞情報をすばやくキャッチ



FM多重情報やビーコン情報で渋滞をすばやくキャッチ。リアルタイムに交通状況を感じし、よりスムーズにストレスの少ないスマートなドライブを実現してくれます。

(応用操作説明編 P.113)

※ビーコン情報の受信には、別売のVICS光・電波ビーコンユニットが必要です。

ドライブ中もiPodと一緒に



※別売のiPod接続コードが必要です。

お気に入りのあの曲を満載したiPod。ドライブ中も一緒です。本機の画面からiPodを操作できるので操作性も向上。ドライブ中もいつものお気に入りライブラリーを楽しめます。

(応用操作説明編 P.271)

フロントカメラ／コーナーカメラで視野拡大



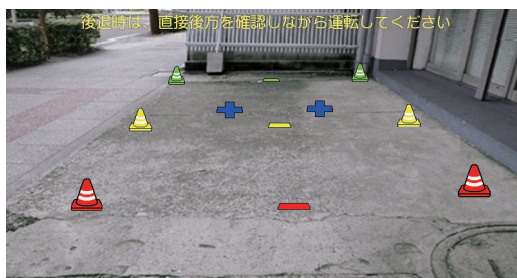
コーナーカメラシステムで、車の左前方向の視野範囲をモニターで確認することができます。苦手な縦列駐車をサポートします。

(応用操作説明編 P.376)

※フロントカメラシステム（別売）またはコーナーカメラシステム（別売）が必要です。別途、取付アタッチメントが必要です。

※画面、文章はコーナーカメラの例です。

リアカメラシステムで楽々駐車



リバースギヤと連動し、画面に車両の後方を写し出します。車幅や後方の距離感の目安となるガイドライン表示機能も搭載。運転席からの視野を大きく広げ、後方が見えにくいときのセーフティドライブをサポートします。

(応用操作説明編 P.371)

※別売のリアカメラシステムが必要です。別途、リアカメラシステム取付アタッチメントが必要です。

リアモニターでみんなenjoy

ビデオ出力端子を装備しているので、後部座席専用のモニター（リアモニター）を増設することでリアエンターテインメントを楽しむことができます。

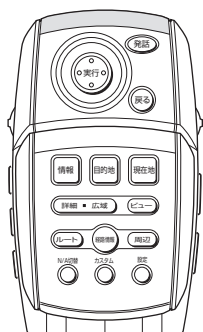
(応用操作説明編 P.370)



※別売のリアモニターが必要です。別途、リアモニター取付アタッチメントが必要です。

たのしみながら運転できます

簡単リモコン操作



※別売のリモコンが必要です。

本機のみさまざまな機能をリモコンで操作できます。後部座席の人でもリモコンを使ってナビ、テレビ、CD、DVDなどの操作ができ、好きなときに家族みんなで本機を使うことができます。

(応用操作説明編 P.363)

Memo

おまかせメモ機能

Memo

Memo

Memo

■ 商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル ☎0120-663521

(受付時間 9時～12時、13時～17時／但し、土日・祝祭日は除く)

販売元 株式会社ホンダアクセス

〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元 クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2



280-8641-00

PART NO.08A40-2L0-4000-80

2008/4 Printed in Japan